臺灣日日新報 昭和七年十一月九日 (水曜日) 第一万一千七百六號 (一)
(第二版) (原端配達) (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)
臺灣日日新報 十一月八日 夕刊 (七頁) 一部金五錢

米大統領選擧戰 近年稀れな白熱ぶり

フ氏勝つか、フ氏再選か 全米氣ちがひ沙汰

【ワシントン七日發聯合】共和黨十二年の治政破れ、民主黨の手に落ちルーズベルト氏三十二代目大統領となるか、共和黨に對する國民の信賴未だ去らずフーバー氏の再選を見るか、近年稀に見る一大白熱戰を演じた米大統領選擧戰も愈々八日全國に亙る投票で一切判然するが、今や全米數千萬有權者は狂氣沙汰の政戰から漸く解放され、八日の投票を待つてゐる、共和、民主兩黨とも何れも自派必勝を確信してゐるが、內心不安に驅られてゐる、兩候補者はじめ兩派首腦者は政戰最後の五分間迄奮戰を續けてゐる

四千萬人の有權者が投票 正式任命は三月四日

八日の選擧で勝敗が決まる

【ワシントン七日發電通】アメリカ大統領選擧は愈々八日に迫つた、四千萬人の有權者から五百三十一名の選擧人を選ぶことになつて居る自由國民の大統領選擧は、何んと言つても世界一の米國、その米國の主權者の地位を卽ち大統領の選擧は愈々八日となつた、この選擧卽ち八日は米國の憲法に依つて決つてゐる點で「十一月の第一月曜日の次の火曜日」卽ち十一月八日に當るのである、尙米國の大統領選擧は、

【ワシントン七日發電通】米國の大統領選擧は、各州の選擧人を選擧することに依つて行はれるのであるが、八日の各州の選擧人が全國を通じて多く得票した候補者が卽ち大統領に當選するのであつて、從つて一般國民が大統領を選擧するのではない、然し各州において大體選擧人の過半數を制した候補者が大統領に當選するわけで實際は八日の選擧で大統領が決まるのである

【ワシントン七日發聯合】フーバー大統領は八日の投票日を控へ本日最後の演說中、當地で

【ソールトレーキシテー七日發聯合】フーバー大統領は八日の投票日を控へ本日最後の演說中、當地で

軍扇はいづれに？（右はルーズベルト氏 左はフーバー氏）

軍事力、經濟力を 戰爭防止に使はぬ

フ大統領の最後的選擧演說

【東京八日發電通】前米陸相は七日國際聯盟協會總會出席當時ジュネーブ滯在中、後輩現陸相を官邸に招待し、後輩現陸相を官邸に招待し、後輩現陸相を官邸に招待し

線路内に飛込み 高校生が自殺

西本願寺附近から 八甲町迄引摺らる

七日午後九時三十分頃下り第四十一號列車が臺北西本願寺傍にさしかかつた際、突然三線道路側から線路内に飛込んだ若者があつた、その際萬華驛踏切附近まで約五百尺前方に引ずられて即死してゐたのを踏切番人が發見して驛長に報告した、驛長からは直ちに山田警部補が檢視に赴いたが身許が判明せず、目下附近を搜査中臺北高校の洋服のボタンを發見してヤット高校生といふことのみ判明した、折うちに遺つて來た親類の人中に臺高生がゐて早速有縁死者は臺北市龍山寺町三ノ五九臺北高等理科二年甲組金丸英一(一七)なることを確かめるに至つた

變りものでした

急に死なねばならぬ原因は 無かつたと思ひますが…… 悲しみの父は語る

自殺した金丸英一君

自殺の飛込自殺を遂げた臺北高校理科二年甲組の金丸英二(一七)君のお父さんは臺北市民が常に顧なじみになつてゐる兩替屋さんであるが、龍山寺町の自宅にその金丸氏を訪へば悲痛の底時で左の如く語つた

あの子は精神的の變質が人並以上で寧ろ**常軌を**　脱した變り者でして親のいふことも餘り聞をかさなかつた位です、併し成績は良い方で中學四年から高校に入り、性質も段いとはいへ酒を飲み歩く樣な不良のタチではありませんでしたつまり良い方に傾けばどんなにでもよくなり易まればひどくわるくなるといふ性質の子供です、急に死なねばならぬ原因は無かつたと思ひますが自分の責任であることを認めて居ります

不仕舞　をやつて演習不參加を命ぜられ臺北に還へされた事がありましたがそれを苦慮したのではないでせうか併し先生に叱責されたことも明に

魔の踏切近く

（高校生が自殺した現場）

夏川静江 プロ創立を計畫

日活をいよ〳〵脱退して 舞臺に立つ希望

【大阪八日發本社特電】村田實、藤本二郎らの日活脱退七人組はフリーランサー團の下に有志なるスターの手腕も見込がつき獨立プロの**獨立**を見るに至つたのであるが、それには死の直前の後の**心境**を　左の如く語つてゐた

私といふ人間は幼時に緊張味がない、之は何とかして眞面目な人間に立返る様努力しなければならぬ自分は常にこの事を心に思けてゐるのだ、煙水で誤魔化を飲んだのは僕が主張者であつたがそれにはそれ相當の理由があつたのだから自分としては後悔がない、酒をのんだのは文科の　奴等が盛んに臨いでゐたので機にはさはつたからだ、今後はすべての行爲に注意を拂つて過失のない様努めたい

ランカシアの紡績工罷業

【マンチエスター七日發電通】ランカシヤ紡績工ストライキは二昨日の紡績工大會に罷業投票決され七日から罷業に就業した

水利組合大會への出席者

金島水利組合大會は八日十日兩日臺南州廳において行はれるので、臺北州からは左手地方課長、西村技師、佐藤土木課長、岡部新竹郡守ら出席する筈となり八日夜行にて出發す

江島水利組合大會は八日十日兩日臺南州廳において行はれるので、臺北州からは左手地方課長、西村技師、佐藤土木課長、岡部新竹郡守ら出席する筈となり八日夜行にて出發す

に至つたので村田氏らは大日活脱退した、これは夏川静江嬢を筆頭に日活の花形女優、市川春代らと最後的交渉を重ねるものと見られてをり、殊に夏川静江は日活脚光當時から驚異の舞臺に躍りたき希望を有し、松竹の迎へ後からも手を出して話を持込まれてゐる關係もあり、且つ關東水日活脱退所長が日活と絶縁してゐるので、脱退するのは今が決時と云ふので父

危險人物 八十名を檢束

不穩行動防止の爲め ドイツ政府が先手

【ベルリン七日發電通】ドイツ國の總選擧の結果發表した政府は反對黨の亂擧に備へ不穩の行動を防止するため要注意人物八十名を檢束した

紙に包んだ 嬰兒死體や漂着

基隆署で犯人嚴探

【基隆電話】七日午後三時頃基隆市元町郵便局前海岸に赤色のセメント袋樣紙で包み赤縞で厳重にしばつた異樣な包が浮上つたのを通行人が發見届出たので開いて見ると中から七、八ケ月位の嬰兒死體が現れた、木村より檢事局部補以下出張檢視したが何分腐爛し切つてゐる點と投棄してより一週間位經過してゐると認められたので死因等は判明せず、直ちに荼毘に附せるものか判明せず、直ちに荼毘に附して犯人捜査に着手せしめた、犬齒の兒齒では

死産兒　で本島人方面の嬰兒らしいと云はれてをり、犯人の目星を挙げつゝある

明大の貧打に 早大の勝は順當

横澤三郎

早明野球第三回戰觀戰記

【基隆電話】七日午後三時頃基隆市元町郵便局前海岸に赤色のセメント袋樣紙で包み赤縞で厳重にしばつた異樣な包が浮上つたのを通行人が發見届出たので開いて見ると中から七、八ケ月位の嬰兒死體が現れた、木村より檢事局部補以下出張檢視したが

坐礁した船の 船長が逃亡

遺棄の責任を感じて

【基隆電話】去る四日午後六時基隆港外へ入航中の

國同、結黨への全體會議

國民同盟では緊急外交調査會を開き各地遊説の經過報告、今議會提出につき態度決定のため十月三十一日午前十一時から緊急全體會議を開き各地遊説の經過報告、今議會提出につき態度決定の爲め十月三十一日午前十一時から緊急全體會議

續殘月譜

(37)

志乃田油司作
清水三重三畫

留守の間に (三)

「改十の奴、太い野郎だ」

金作が、背腕、まくり上げて云つた。

「娘に惚日惚られて居る癖に、陽暮しくもお國さに眼をつけるなどけしからん、な、平太」

「へん」

平太が鼻先で笑つた。

「あんまり云へた柄でもないや」

「何だと？」

「手前、自分を考へてみろや」

「云つたな！」

「この野郎！」

「何を！」

平太と、金作がつかみかかつた。

「まあ、何をなさるの？」

お國が驚愕して止めた。

「止めてもよいが、大體金作の野郎、ふだんから氣に食はねえ」

「何を平公、關係が眼の金を、ちよろまかして内證にしてやつた癖をしやがつたか？」

「あの時にや、一杯飲ましてあるぞつ、今更云ひ出しや同罪だ」

「まあ〳〵、揃れた人達、こゝは仏じて呉れたの」

「う、嬉しやぜ」

「平太、喧嘩を、そつち退けにして兎角にかかつた。

「さうぢやない、嬉しやつた、ありや喧嘩の弾みに云つたのぢや、お國さま、云ふんぢやないぞ」

「ほほ、一杯飲ませられたこと、思ひ出しての？」

お國にもつたり笑つた。

「な、何を云やがるんだい」

金作よつと顧れた。

「ぞい〳〵、みんな何を忘れて居るのやい、大酔か醒つたら云ひつけるぞう」

萬さが笑つて大聲で怒鳴つた。

「嘘から、さなが、みんな、辺ひ出してしまふぞ」

「大きなことを云ふない」

金作が、ぼつ〳〵歩いて萬さに近づいた。

「萬さ、氣をつけろよ」

「何をさ」

「惚と云ふ、彼はいつも油斷、ねらつとるぞ」

「下らんことを云はずに退けや、武士は食ふ、飯目前がないぞ」

「おつと拵つた。それが第一いけない、ぞ」

「さうさ、どちやや、怒れるだらう」

一同に恐れもせんさ、お國さあ、腕節だか、誰だつて、ちよつかい位出すだらうよ」

「おい、萬さ！それでどんでのか？」

金作が、むきになつた。

「どんでの、悪いの、とお國さまお國さのこと、俺に關りがあるものかい」

「まあ！」

と嗚咽や、お國かユビの萬さの脚に縋り付いた。

「口惜しい！」

「あゝ、見ちや居られん！」

金作、平太、仕事忘へすつ飛んだ。

内地遍路記 (十五)

奈良の牝鹿

小野西洲

奈良を見物せんと思ひ立ち、京都から奈良迄に変つて非常に賑いだ。更もなし一本の国道を求め小雨の松林を通つた大佛殿に絵くく行く、行く、思ひは千古に馳せる。

○

元来奈良は名所の都は開化天皇の御宇に創まり天明天皇、即ち二年から都武天皇御宇三十年に至る七百年間皇城の地として崇められし所と聞く、豊国、跡はいづくならん。天の眼ありまれ見れる。昔丹よし奈良の都は開化天皇

○

奈良名所観光には人間の感覚がそれと同じく人間の自然的存在は社会の経済的関係により制約される。感覚の対象たる文化現象（宗教、哲学、芸術、思想等々）も経済の基礎、即ち上に建てられる。

◇プロレタリヤ科学的認識がどこまでも認識主観と客観との関立統一を前提とする如く人間の社会的意識もある種の客観的法則乃至意志から制約されるのでなく社会的存在（経済機構）が意識を制約するこうした唯物史観の論理に何故に「それつからしにしたりたる快楽を追ふ」そう言う自堕落な思想への誘惑があるであらうか唯物的世界観は眼前機構に於る生活諸力の労働力の供給に預る無産者労働者の覚醒なのである「ひたすら快楽を追ふやうな原因に決して唯物的世界観にはなくそれは他に求めらるべきであらう

◇

元来実験観を有せない我者には大仏を観賞して、これはこれはと感くばかりで、この偉大なる彫像を造し設はすことのできぬのを感じ詩人儒非田江は三年も奈良に住んでて一度も大仏を観賞したことなしといふ。文豪大町桂月は鈴木大仏を観賞し、御坐像の高さを見上げいつも、これは驚くばかりと記してゐる。膝人や文豪家は感ねる観賞を楽しませて自然を好む、奈良にてもこの大仏殿や、興福寺や五重塔や、破壊院や、二月堂などは、しんともせず、何れも若草山を好む、若草山は秋鹿観にして最佳の観、あり、詩人なら子とも何でも好むであらう。

○

筆者は振り都奈良に入りたるも時間のなきため数多き古跡を尋ねる迄もなく、唯若やはらかき奈良公園を逍遥し、のこ〳〵近より来る鹿に見とれて時々刻し、良い程月前の次の如き興味の文章を想ひ起した

「青山」

鹽谷壽石

嘉報樽へ入れてやらう」

と一度人間の入れる位の樽をもつて来て呉んなはどこか へ行つてしまひました。

そのうちに暖になつて、空では遥かチラ〳〵光り出した頃、誰も手をかけないのにその樽はコロ〳〵コロところがつて野原の方へ出て来ました。そして樽が急に止つたと思ふと立つてバラ〳〵にこはれたのです。それで嘉七の過はコロリト外へコロが り出ました。嘉七はおどろいてキョ〳〵あたりを見廻しますとそこは

立派な門

があつて、彼のそばに鏡を落した七人の子供達が立派な箱や鏡をもつて出て来ました。そして嘉七の前にとまつて、ていねいにおじぎをしました。嘉七はモウびつくりしてしまつて、どうしていゝか分りませんが、でも慌しく、お辞儀をしました。七人の子供達はすぐに嘉七を中へ取り巻いてしづかに歩き出しましたから、嘉七も一しよに四いてゆきました。道の両側にあるきれいな燈籠の明りを浴びた七人の子供達の、着てゐる

金色の鎧

が動くたびにぴか〳〵光つて、水色の敷石や真赤な門にうつるところはなんとも言ひやうがありません。門をはいると水色の敷石がすつと長いてゐて、あちらにもこちらにも立派な門や御殿が建つてゐました。七人の子供達に取りまかれた嘉七は、その間をクル〳〵廻つて歩いてゆきました。それは〳〵立派な御殿です。ピカ〳〵光る硝子に一人の老人がしかけてゐました。老人は後に向つて

「よく来た。此処は

めつたに

来られない所だから、ゆつくり遊んでゆけと云ひたいが、お前

常磐津勘壽太夫演藝大會（五日榮座にて）

嘉報樽

長尾ゆたか

がるないとお父さんやお母さんが困るだらう。おみやげをやるから早くかへれ」

と言ひながら、その老人が小さな嘉の樽をひとつ出して手渡しました。

嘉七がそれを受け取つて、お辞儀をすると、老人が大きな聲を出して

「駈くかへれ」

と言ひましたから嘉七はびつくりしますと

足をふみ

はずして下へ下へとおちてゆきました。そしてやつと止つた所は自分の家の前でした。老人からもつた嘉樽をしつかりと手ににぎつてゐました。それから嘉七は、その嘉樽をもつて山へ行くのでした。嘉樽の中には小指ほどの人間が金色の着物をかついでゐるのです。そして、山へつくと、とび出して、嘉七ほどに大きくなつて、水から木をヨジ〳〵とのぼつて嘉七の何處かの仕事をしてくれますとしてかへりには又

革袋へ入

つてしまいますかうして嘉七はだん〳〵身代がよくなつて幸な生活をするやうになりましたとさ。

臺灣日誌

童話

青山

鹽谷壽石

公開欄

唯物世界観と『道義哲學』

蒋洋子

◇先に本園に寄せられた非手氏の論文のために二文を呈する。無産者が階級意識に醒めその闘理論が唯物的世界観の基礎を必要とし又その上に立脚してゐる今日今更ニイチエの「現代は唯物的基礎的世界観が人世解釈の要諦となつたとの言葉に卯呑み」をのべやうとされる非手氏の迂遠な問題提出の仕方には私共に不同に附するとしても氏はそれの序文の中で「在在」が「意識」を決定することを強調するの唯物的世界観への偏りに幼稚さと謬曲の基礎を置く事にはゆかない、勿論氏の云はんとするところは現代の観那的快楽主義を排て道徳的世界観を確立せよといふにある。これは是認さるべきである

◇が然しそのために特に唯物世界観に鉾先を向け而もそれに不當の濡れ衣を何が故に着せねばならぬかは私は頗る解釋に苦しむ、かうした事は唯物的世界観の名に於ては毛ぎらひして無用にそれを抹消せんとする封建的小市民的な偏見である、氏は更に唯物世界観が史観として自己陶酔への指導原理であるや否やをまづ検討すべきでなかつたか、自己陶酔の原動であるかの如き歪曲と誤謬をば此の論壇で公開され以上正當なる唯物的世界観認識のためそのイロハの手程を影開せねばならぬ

◇後の有名なる経済学批判の著者はその序文の中で「在在」が「意識」を決定することを強調するの唯物的世界観への偏りに幼稚さと謬曲の基礎を置く事にはゆかない、勿論氏の云はんとするところは現代の観那的快楽主義を排て道徳的世界観を確立せよといふにある。これは是認さるべきである

◇が然しそのために特に唯物世界観に鉾先を向け而もそれに不當の濡れ衣を何が故に着せねばならぬかは私は頗る解釋に苦しむ、かうした事は唯物的世界観の名に於ては毛ぎらひして無用にそれを抹消せんとする封建的小市民的な偏見である、氏は更に唯物世界観が史観として自己陶酔への指導原理であるや否やをまづ検討すべきでなかつたか、自己陶酔の原動であるかの如き歪曲と誤謬をば此の論壇で公開され以上正當なる唯物的世界観認識のためそのイロハの手程を影開せねばならぬ

◇後の有名なる経済学批判の著者はその序文の中で「在在」が「意識」を決定することを強調する

『若草』若返る

◇先に本園に寄せられた非手氏の論文のために二文を呈する。無産者が階級意識に醒めその闘理論が唯物的世界観の基礎を必要とし又その上に立脚してゐる今日今更ニイチエの「現代は唯物的基礎的世界観が人世解釈の要諦となつたとの言葉に卯呑み」をのべやうとされる非手氏の迂遠な問題提出の仕方には私共に不同に附するとしても氏

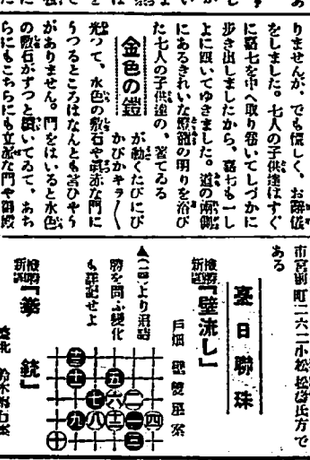
臺灣日誌

百米戀愛自由型

スチュアート・ウオーカー監督　ジョージ・フオルシイ撮影　クローデット・コルベール　エドモンド・ロウ　上演

スチュアート・アーウイン助演

（梗概）レン・スティールは未來のスターを夢みて撮影所に勤めてゐたが、演出者のバーカーは彼女が演のたつて居に役を他の女優に譲つた。理由は彼女が男を誘惑するダテングの性質には過ないからと云ふのであつた。その中にバーカーや彼女は友人達と連れ立つて山へ旅行したが、一行中にジャク・クレイグンと云ふ撮影家が加つて居た。彼に女には目くれり、行つた男らしい男だつた。レンはバーカーに此のクレイグンを引合はせにして彼を近に接近せようと計つた。レンはクレイグンに彼を紹介してもらう



臺灣日日案內

	料金
書籍	三十五錢
行商	四十五錢
醫師	四十錢
藥種商	四十錢
ラヂオ器械	四十錢
自動車	四十錢
下宿屋	四十錢
料理屋	四十錢
食料品	四十錢
雜件	四十錢

●臺灣總督府官房文書課開運及各案集六年版定價一圓五十錢發賣所臺北市榮町臺灣日日新報社内臺灣堂書店

書籍 臺北市榮町臺灣日日新報社内臺灣堂書店

藥種商 世界に誇る安全確実なる胃腸薬「萬金丹」は臺北市榮町臺灣西山研究所製造元

ラヂオ器械 ラヂオ真空管製作販売修理臺北市榮町臺灣日日新報社内臺灣堂書店

日の丸電氣 電話二六二〇番

自動車 新開九七自動車 臺北市榮町三ノ三五大阪商船支店 電話九七番

下宿屋 高等下宿 便利な所にあり臺北市榮町一ノ三五大阪商船支店

料理屋 一週年 福引券 二日より開始 ◇開店時 ◇毎日午前九時より午後二時迄

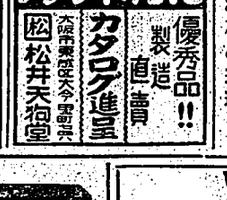
食料品 リーゼージ ハム 臺北市榮町臺灣日日新報社内臺灣堂研究所 電話一四九六番

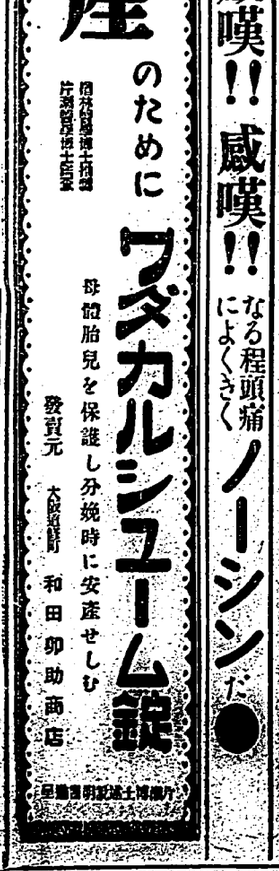
雜件 メガネ専門は和田 臺北本島問屋並に小賣一五〇

ガクフチと洋畫材料は 京町秋田顯微鏡店 電話二六

秩父銘仙 秩父 秩父町二〇 電話〇三七番

廣告は宣傳の近道なり





漢文臺灣日日新報

聯盟招請美俄代表消息
雖經事務總長非公式否認

八日東京電。國際聯盟。且於來聯盟理事會。主招美俄兩國代表。此其成行可否。頃往目。據其七日外務省。所接蒲府代表部公電。事務總長。路拉文路氏。對長岡代表。非公式否認其說。我政府。美俄代表。招之理事會之意。絕對反對。又據俄都情報。蘇俄政府之意。亦不爲所乘。雖接招請之來。亦必拒絕云。

帝國決定絕對反對
俄國之意亦擬拒絕

八日東京電。國際聯盟。且於來聯盟理事會。主招美俄兩國代表。此其成行可否。頃往目。據其七日外務省。所接蒲府代表部公電。事務總長。路拉文路氏。對長岡代表。非公式否認其說。我政府。美俄代表。招之理事會之意。絕對反對。又據俄都情報。蘇俄政府之意。亦不爲所乘。雖接招請之來。亦必拒絕云。

松岡代表招俄主筆
勸遊日本似得共鳴

七日俄都電。松岡代表。六日招主筆嘉獨拉克氏。到日本大使館。午後五時至六時五十五分。殆懇談二時久。氏感蘇俄官論界代表者。勸之訪問日本。藉其力以去蘇俄對日之誤解。氏似同情共鳴云。

滿洲國募國債
國債引受銀行團
決定加盟銀行引受

八日東京電。滿洲國三千萬圓借款所關。大體以日本國債引受銀行團加盟銀行。引受滿洲國國債。銀行團第一四協議會。訂九日頃。開於興業銀行。協議細目云。

蔣介石和兩廣不成
何健態度依然不明

七日洗日電。蔣介石湖南之行。說與廣東胡西兩反對派妥協。而開連絡之道。然此計失敗。湖南何健態度依然成謎。蔣氏訂八日歸還。十四、五日頃赴南昌云。

內臺飛行施設費
要求復活殊不易
督府當局熱心努力

七日東京特電。遞信省就明年度豫算。新要求中。對大藏省查定。遞信省復活要求七百三十三萬圓。其中包含內臺間飛行施設費二十四萬五千圓。極力于復活。然以現下財政而言。復活甚不易。若復活如果不能。則設備及督府豫算內外。名古屋暨內臺全版盟三萬三千四百俵。農會系統八千四百俵。計三萬二千俵前後也。

中外要電

藏相說明豫算內容

東京消息。八年度豫算審議閣議席上。高橋藏相。將豫算查定。說明如左。八年度各省豫算要求額二十九億圓。新規要求十四億圓。歲入十三億圓。要求額全部承認。則須發行十五億公債。斯爲國家財政上所不可能。決定只承認其重要者。結果歲出總額二十一億五百萬圓。歲入不足額五億圓。內四億圓。以公債收入補充。一億圓。以整理資金繰入補充。其主要要者(單位千圓)數字如下。滿洲事件費。一億五千六百萬。陸海軍兵備改善費一億四千八百萬。時局匪救費一億九千二百萬。復興交換公債。七千八百萬。承認總額六億八千萬圓。又來年度公債發行總額七億六千八百萬圓。內地債六千八百萬圓。內臺交涉復活要求。決定八日閣議。九日於樞府本會議散會後。開臨時豫算閣議云。

百萬石買上米
應募極寡
因買上價廉

七日大阪本社特電。政府第一次買上米百萬石。五日夕受付終了。第二次募集豫算只上。買上價格比時價更廉。關西以西。米新米自然消滅。在督府當局。亦只認軍糧。一朝有事時之必要米業。熱心努力。故遞信省同費目之復活如何。最爲注目。

陳戎公談四川時局(上)
爲文輝機彈被劉湘扣留

四川劉湘。與劉文輝。自發生衝突後。雙方盤馬彎弓。各趨極端。內部糾紛。當南京政府東成立以前。劉湘跟係川軍第二師。時劉文輝尚祇旅長地位。叔侄之間。尚來各樹一幟。惟異途同歸。仍時相衝突。前敵對內。則各自勾心鬥角。方面也於最近擴張勢力。將外則各立異幟。如劉文輝劉湘扣留。劉文輝。各至重慶。坐索一日。劉湘委爲部下所爲。一再推託。結果雖允全還。但仍祇空言搪塞。迄未實踐。於是兩劉文輝遂一氣走成都。整飭以武力對付。非爲劉湘。實爲劉文輝。

▲兩劉已往之歷史　劉文輝之與劉湘。原係叔侄。當南京政府東成立以前。劉湘跟係川軍第二師。時劉文輝尚祇旅長地位。叔侄之間。尚來各樹一幟。惟異途同歸。仍時相衝突。前敵對內。則各自勾心鬥角。方面也於最近擴張勢力。將外則各立異幟。如劉文輝劉湘扣留。劉文輝。各至重慶。坐索一日。劉湘委爲部下所爲。一再推託。結果雖允全還。但仍祇空言搪塞。迄未實踐。於是兩劉文輝遂一氣走成都。整飭以武力對付。非爲劉湘。實爲劉文輝。

▲此次衝突之原因　以兩劉過去之歷史觀之。在劉文輝劉湘扣留。劉文輝。各至重慶。坐索一日。劉湘委爲部下所爲。一再推託。結果雖允全還。但仍祇空言搪塞。迄未實踐。於是兩劉文輝遂一氣走成都。整飭以武力對付。非爲劉湘。實爲劉文輝。

▲雙方實力之比較　再以雙方實力而論。劉湘所以雙方實力而論。劉湘所

竹東郡下蕃地
堆肥褒賞式

竹東郡下蕃地十八兒竝井上。內請開社蕃人主催之堆肥製造競拔會。去五日上午八時起。在十八兒祠秋然後。舉褒賞式。是日受賞之出品蕃人。自一等至四等。計共三十八人。出品總點數二百七十六點。重量百十三萬斤。

金塊密輸事件
公判延期

臺北金塊密輸出事件公判。原訂去四日。在臺北地方法院開廷。因事件複雜。須再照簡。乃延於本週中。欲再決定公判期日。本件關係者臺北金商金福山。金益芳。康泰商行等爲巨魁。合北附和者。計利得約四十萬圓。法廷照法令明文。處窓役。或罰金以外。且照刑事訴訟法中。伏犯罪行爲之不當利得物。得以追徵。故其所利得金。當然追徵。而現所問題者。

陸相經理局長議復兵備費
鑑財政艱難事情從寬要求
決定六千萬圓程度

八日東京電。荒木陸相。七日豫算閣議後。招小野寺經理局長到官邸。協議像算復活要求額。結局決定兵備改善費一億四千萬圓。以非常時之故。固可高唱。然我財政上。萬不得已之程度。當所當然。荒木陸相。豫定八日。訪富樫藏相。即於閣議前。先一日懇談云

滙水未曾有慘落
金塊仍不追隨昂騰
密輸事件貽害莫大

八日矣日滙水。落至二十圓係。金一及當值十二圓以上。而政府產金買上價格。則由滙水折算。扣除二成爲現送費。以爲買收價。其實現送費則寥々無幾。七日大藏省發表。玖府產金買上價八圓九十錢。一週間前滙水二十一弗臺時。臺北金價八十三圓。資於內地八十六圓。由內地買入須八十七圓。然南部較貴。臺南方面有八十七圓北部方面。人氣極度冷淡。現値滙水落落。理應起至

南投草屯信組
兼營農倉佳績

全爲農谷。際官營以外。惟宜關方面之農谷。純以

臺灣氷同業組合
許可期日延期
明年度氷界大競爭

臺北市內大日本。大和。及徐菜所。及徐菜所。始呈活氣。從來輸入品。亦將轉爲輸出品。前途有展開之望。不意當天慶峰。突發一大障碍。盜據五日某處落花。北津。資源水關稅設立。十成關稅關限撤廢。積展輸入。禁止設立三法案。通過上下兩院。日本品驅落之立法成立。更於同日。提出現行稅率。全部約二倍之新稅率法。如見通過。則大部分邦品以前之立法案設立。及現行稅率之四倍加算。此其彈面。美木國商人。有所策動。欲代日本品。美木。史以來。新廠値。若論滙水

竊盜受罪

竹山郡下四人組輸盜犯。被郡當局檢舉後。嚴被調約一個月。日前送覆俗審。內三名。即竹山庄人。陳水。陳木火。王清。四日轉囘。開儀當庄開庭人。同時審訊。而照谷庄開庭人。有意細講一。林文智。林緩雨。吳宗慶諸氏。特爲覆起。得與會審。百餘名。月之七日午後六時。在鹿仙旅亭。開酒以祝之也。

宴祝榮昇

南投公學校長田口茂雄氏。者倶樂部李萊。莉氏謀曰。

高校生鐵道自殺
在市內西本願寺附近
死屍被曳去百間

去七日下午九時半。有一臺北高等學校生。投身於西本願寺附近縱路上。被南下四十一號列車。中撥力奔走中。成績優秀。自殺之原因。無遺書可考。惟風傳日前在淡水演習之時。同人以飲酒醉酊。被教官斥不許之參加。詳細正取調中云。

憤慨服染髮藥

嘉義市西門町四丁目木村義夫之內緣妻平野夏子。年二十二。年六日午後八時。在自宅服下染髮藥自殺。發見者。其實兩劉湘利用時機。以各地勢力而已。故每次川戰發生。必在國內紛擾之際。使政府及其他方面。措無暇注視及此。

乘自轉車亂跑
被自動車轢傷

路歌所西方之羊灰橋頭近。自轉車。與一少婦拉行。嘯二双。未免太横。急奈到來。遂七堵驛合北國線四。其國不省。實力不足。反遮遂於爲駭騎。終加以暴力行爲。甚圓滿局。

桃園聯吟會盛況
六日在桃園公會堂

桃園。以文。陶。崁津。彭管理。省壁明諸君。併報明逐年基本財產所關諸用途。畢由派下人等。對于報告。似抱不滿。諸問百出。議論紛々。終依多數採決通過。次提議年額。採決通過。次提議年額。採點結果。以彭作臣。陳歲英。蔡火爐。彭番。許尾。戴江松。戴屯。林榻等八名。新選爲管理人。至四時宣告散會。

轢傷八歲童

大湖郡卓蘭庄推車夫蔡傳發。年三十二。去六日下午二時。推駛載穀至車。正由卓蘭。向大安公駛中發。年三十二。去六日下午二時。推駛載穀至車。正由卓蘭。向大安公駛中

脅迫賭場

于去四日午前九時頃。基隆郡瑞芳庄金瓜石字水南洞人葉水土。與同地李德宜外三名。在葉之宅土。賭厭雀時。有七星郡內湖庄後坡人江萬德者。年二十二。搶闖入。奪其賭具加以脅迫。云云無疑之說。好。即欲報官。又同庄二十五日。在同地連忠之宅有林德和(三七)外四名。聚賭中。亦被萬德脅迫。後被該地警官及郡當局探知。即派近臨及余兩防。犯刑事急赴同地。調查。前後二案連捕萬德及參賭犯。日下達入基隆郡警察課。取調中云。

竊盜受罪

竹山郡下四人組輸盜犯。被郡當局檢舉後。嚴被調約一個月。日前送覆俗審。內三名。即竹山庄人。陳水。陳木火。王清。四日轉囘。開儀當庄開庭人。同時審訊。而照谷庄開庭人。有意細講一。林文智。林緩雨。吳宗慶諸氏。特爲覆起。得與會審。百餘名。月之七日午後六時。在鹿仙旅亭。開酒以祝之也。

宴祝榮昇

南投公學校長田口茂雄氏。者倶樂部李萊。莉氏謀曰。

關稅約起現在四倍
比島制壓邦品
裏面美本國策動

七日大阪。木社特電。我國貿易。昨今因漲水暴落。勢。不意當天慶峰。突發一大障碍。盜據五日某處落花。北津。資源水關稅設立。十成關稅關限撤廢。積展輸入。禁止設立三法案。通過上下兩院。日本品驅落之立法成立。更於同日。提出現行稅率。全部約二倍之新稅率法。如見通過。則大部分邦品以前之立法案設立。及現行稅率之四倍加算。此其彈面。美木國商人。有所策動。欲代日本品。美木。史以來。新廠値。若論滙水

舊港信組開辦

新竹郡下舊港信購組合。自開創立機會以來。加入者趨增。其繳資每口五圓組。總資金。現近七千圓。經于六日開始第一回拂込。即得口數五分之三。其金額三圓。自是日起。暫設組合事務所。辦理營業事務。

舊港富美宮
管理人改選

新竹郡舊港富美宮之基本財產。土地一甲三分餘。年收租穀七十餘石。外貨幣四管理人彭逐春氏。年老辭退。同宮派下人併祭典關係者等。去五日下午一時。集于保甲事務所。開管理人選舉會。當日散會。

百貨店式臺北會館
於年末興工事
至明年三四月可竣功

新竹郡舊港富美宮之基本財產。土地一甲三分餘。年收租穀七十餘石。外貨幣四管理人彭逐春氏。年老辭退。同宮派下人併祭典關係者等。去五日下午一時。集于保甲事務所。開管理人選舉會。當日散會。

質典銷品

臺中市公設質舖。自來十二日。自十前九時半起。至正午。於臺中公會堂。公賣與第一會場。出品點多云。

紀運動會

臺中市村上公學校。去六日。午前八時半。開紀念運動會。一切競技。開始。午後一時。開表彰式。

會事

▲臺北醫院。因建醫舍。八日午後六時。假臺藥閣。招待市內各界名士。

▲臺北市內日新町葉金次氏。爲商場。三階爲跳舞場。三階爲跳舞場。四階爲娛樂機。其他爲食堂。氏個人引受。

▲大決街長江炳烈氏令。爲完善其氏。去十月十五日。以老病辭去世。職下見孫謀願。依有五氏家孫。

人事

▲大決街長江炳烈氏令。爲完善其氏。去十月十五日。以老病辭去世。職下見孫謀願。依有五氏家孫。

臺南

碳商治水

臺南州當局。爲碳商會決治水。工事。開會。決定。第一回。工費。二萬圓。第二回。工費。二萬圓。第三回。工費。一萬圓。第四回。工費。一萬圓。第五回。工費。一萬圓。第六回。工費。一萬圓。第七回。工費。一萬圓。第八回。工費。一萬圓。第九回。工費。一萬圓。第十回。工費。一萬圓。第十一回。工費。一萬圓。第十二回。工費。一萬圓。第十三回。工費。一萬圓。第十四回。工費。一萬圓。第十五回。工費。一萬圓。第十六回。工費。一萬圓。第十七回。工費。一萬圓。第十八回。工費。一萬圓。第十九回。工費。一萬圓。第二十回。工費。一萬圓。第二十一回。工費。一萬圓。第二十二回。工費。一萬圓。第二十三回。工費。一萬圓。第二十四回。工費。一萬圓。第二十五回。工費。一萬圓。第二十六回。工費。一萬圓。第二十七回。工費。一萬圓。第二十八回。工費。一萬圓。第二十九回。工費。一萬圓。第三十回。工費。一萬圓。第三十一回。工費。一萬圓。第三十二回。工費。一萬圓。第三十三回。工費。一萬圓。第三十四回。工費。一萬圓。第三十五回。工費。一萬圓。第三十六回。工費。一萬圓。第三十七回。工費。一萬圓。第三十八回。工費。一萬圓。第三十九回。工費。一萬圓。第四十回。工費。一萬圓。第四十一回。工費。一萬圓。第四十二回。工費。一萬圓。第四十三回。工費。一萬圓。第四十四回。工費。一萬圓。第四十五回。工費。一萬圓。第四十六回。工費。一萬圓。第四十七回。工費。一萬圓。第四十八回。工費。一萬圓。第四十九回。工費。一萬圓。第五十回。工費。一萬圓。第五十一回。工費。一萬圓。第五十二回。工費。一萬圓。第五十三回。工費。一萬圓。第五十四回。工費。一萬圓。第五十五回。工費。一萬圓。第五十六回。工費。一萬圓。第五十七回。工費。一萬圓。第五十八回。工費。一萬圓。第五十九回。工費。一萬圓。第六十回。工費。一萬圓。第六十一回。工費。一萬圓。第六十二回。工費。一萬圓。第六十三回。工費。一萬圓。第六十四回。工費。一萬圓。第六十五回。工費。一萬圓。第六十六回。工費。一萬圓。第六十七回。工費。一萬圓。第六十八回。工費。一萬圓。第六十九回。工費。一萬圓。第七十回。工費。一萬圓。第七十一回。工費。一萬圓。第七十二回。工費。一萬圓。第七十三回。工費。一萬圓。第七十四回。工費。一萬圓。第七十五回。工費。一萬圓。第七十六回。工費。一萬圓。第七十七回。工費。一萬圓。第七十八回。工費。一萬圓。第七十九回。工費。一萬圓。第八十回。工費。一萬圓。第八十一回。工費。一萬圓。第八十二回。工費。一萬圓。第八十三回。工費。一萬圓。第八十四回。工費。一萬圓。第八十五回。工費。一萬圓。第八十六回。工費。一萬圓。第八十七回。工費。一萬圓。第八十八回。工費。一萬圓。第八十九回。工費。一萬圓。第九十回。工費。一萬圓。第九十一回。工費。一萬圓。第九十二回。工費。一萬圓。第九十三回。工費。一萬圓。第九十四回。工費。一萬圓。第九十五回。工費。一萬圓。第九十六回。工費。一萬圓。第九十七回。工費。一萬圓。第九十八回。工費。一萬圓。第九十九回。工費。一萬圓。第一百回。工費。一萬圓。第一百一回。工費。一萬圓。第一百二回。工費。一萬圓。第一百三回。工費。一萬圓。第一百四回。工費。一萬圓。第一百五回。工費。一萬圓。第一百六回。工費。一萬圓。第一百七回。工費。一萬圓。第一百八回。工費。一萬圓。第一百九回。工費。一萬圓。第一百十回。工費。一萬圓。第一百十一回。工費。一萬圓。第一百十二回。工費。一萬圓。第一百十三回。工費。一萬圓。第一百十四回。工費。一萬圓。第一百十五回。工費。一萬圓。第一百十六回。工費。一萬圓。第一百十七回。工費。一萬圓。第一百十八回。工費。一萬圓。第一百十九回。工費。一萬圓。第一百二十回。工費。一萬圓。第一百二十一回。工費。一萬圓。第一百二十二回。工費。一萬圓。第一百二十三回。工費。一萬圓。第一百二十四回。工費。一萬圓。第一百二十五回。工費。一萬圓。第一百二十六回。工費。一萬圓。第一百二十七回。工費。一萬圓。第一百二十八回。工費。一萬圓。第一百二十九回。工費。一萬圓。第一百三十回。工費。一萬圓。第一百三十一回。工費。一萬圓。第一百三十二回。工費。一萬圓。第一百三十三回。工費。一萬圓。第一百三十四回。工費。一萬圓。第一百三十五回。工費。一萬圓。第一百三十六回。工費。一萬圓。第一百三十七回。工費。一萬圓。第一百三十八回。工費。一萬圓。第一百三十九回。工費。一萬圓。第一百四十回。工費。一萬圓。第一百四十一回。工費。一萬圓。第一百四十二回。工費。一萬圓。第一百四十三回。工費。一萬圓。第一百四十四回。工費。一萬圓。第一百四十五回。工費。一萬圓。第一百四十六回。工費。一萬圓。第一百四十七回。工費。一萬圓。第一百四十八回。工費。一萬圓。第一百四十九回。工費。一萬圓。第一百五十回。工費。一萬圓。第一百五十一回。工費。一萬圓。第一百五十二回。工費。一萬圓。第一百五十三回。工費。一萬圓。第一百五十四回。工費。一萬圓。第一百五十五回。工費。一萬圓。第一百五十六回。工費。一萬圓。第一百五十七回。工費。一萬圓。第一百五十八回。工費。一萬圓。第一百五十九回。工費。一萬圓。第一百六十回。工費。一萬圓。第一百六十一回。工費。一萬圓。第一百六十二回。工費。一萬圓。第一百六十三回。工費。一萬圓。第一百六十四回。工費。一萬圓。第一百六十五回。工費。一萬圓。第一百六十六回。工費。一萬圓。第一百六十七回。工費。一萬圓。第一百六十八回。工費。一萬圓。第一百六十九回。工費。一萬圓。第一百七十回。工費。一萬圓。第一百七十一回。工費。一萬圓。第一百七十二回。工費。一萬圓。第一百七十三回。工費。一萬圓。第一百七十四回。工費。一萬圓。第一百七十五回。工費。一萬圓。第一百七十六回。工費。一萬圓。第一百七十七回。工費。一萬圓。第一百七十八回。工費。一萬圓。第一百七十九回。工費。一萬圓。第一百八十回。工費。一萬圓。第一百八十一回。工費。一萬圓。第一百八十二回。工費。一萬圓。第一百八十三回。工費。一萬圓。第一百八十四回。工費。一萬圓。第一百八十五回。工費。一萬圓。第一百八十六回。工費。一萬圓。第一百八十七回。工費。一萬圓。第一百八十八回。工費。一萬圓。第一百八十九回。工費。一萬圓。第一百九十回。工費。一萬圓。第一百九十一回。工費。一萬圓。第一百九十二回。工費。一萬圓。第一百九十三回。工費。一萬圓。第一百九十四回。工費。一萬圓。第一百九十五回。工費。一萬圓。第一百九十六回。工費。一萬圓。第一百九十七回。工費。一萬圓。第一百九十八回。工費。一萬圓。第一百九十九回。工費。一萬圓。第二百回。工費。一萬圓。第二百一回。工費。一萬圓。第二百二回。工費。一萬圓。第二百三回。工費。一萬圓。第二百四回。工費。一萬圓。第二百五回。工費。一萬圓。第二百六回。工費。一萬圓。第二百七回。工費。一萬圓。第二百八回。工費。一萬圓。第二百九回。工費。一萬圓。第二百十回。工費。一萬圓。第二百十一回。工費。一萬圓。第二百十二回。工費。一萬圓。第二百十三回。工費。一萬圓。第二百十四回。工費。一萬圓。第二百十五回。工費。一萬圓。第二百十六回。工費。一萬圓。第二百十七回。工費。一萬圓。第二百十八回。工費。一萬圓。第二百十九回。工費。一萬圓。第二百二十回。工費。一萬圓。第二百二十一回。工費。一萬圓。第二百二十二回。工費。一萬圓。第二百二十三回。工費。一萬圓。第二百二十四回。工費。一萬圓。第二百二十五回。工費。一萬圓。第二百二十六回。工費。一萬圓。第二百二十七回。工費。一萬圓。第二百二十八回。工費。一萬圓。第二百二十九回。工費。一萬圓。第二百三十回。工費。一萬圓。第二百三十一回。工費。一萬圓。第二百三十二回。工費。一萬圓。第二百三十三回。工費。一萬圓。第二百三十四回。工費。一萬圓。第二百三十五回。工費。一萬圓。第二百三十六回。工費。一萬圓。第二百三十七回。工費。一萬圓。第二百三十八回。工費。一萬圓。第二百三十九回。工費。一萬圓。第二百四十回。工費。一萬圓。第二百四十一回。工費。一萬圓。第二百四十二回。工費。一萬圓。第二百四十三回。工費。一萬圓。第二百四十四回。工費。一萬圓。第二百四十五回。工費。一萬圓。第二百四十六回。工費。一萬圓。第二百四十七回。工費。一萬圓。第二百四十八回。工費。一萬圓。第二百四十九回。工費。一萬圓。第二百五十回。工費。一萬圓。第二百五十一回。工費。一萬圓。第二百五十二回。工費。一萬圓。第二百五十三回。工費。一萬圓。第二百五十四回。工費。一萬圓。第二百五十五回。工費。一萬圓。第二百五十六回。工費。一萬圓。第二百五十七回。工費。一萬圓。第二百五十八回。工費。一萬圓。第二百五十九回。工費。一萬圓。第二百六十回。工費。一萬圓。第二百六十一回。工費。一萬圓。第二百六十二回。工費。一萬圓。第二百六十三回。工費。一萬圓。第二百六十四回。工費。一萬圓。第二百六十五回。工費。一萬圓。第二百六十六回。工費。一萬圓。第二百六十七回。工費。一萬圓。第二百六十八回。工費。一萬圓。第二百六十九回。工費。一萬圓。第二百七十回。工費。一萬圓。第二百七十一回。工費。一萬圓。第二百七十二回。工費。一萬圓。第二百七十三回。工費。一萬圓。第二百七十四回。工費。一萬圓。第二百七十五回。工費。一萬圓。第二百七十六回。工費。一萬圓。第二百七十七回。工費。一萬圓。第二百七十八回。工費。一萬圓。第二百七十九回。工費。一萬圓。第二百八十回。工費。一萬圓。第二百八十一回。工費。一萬圓。第二百八十二回。工費。一萬圓。第二百八十三回。工費。一萬圓。第二百八十四回。工費。一萬圓。第二百八十五回。工費。一萬圓。第二百八十六回。工費。一萬圓。第二百八十七回。工費。一萬圓。第二百八十八回。工費。一萬圓。第二百八十九回。工費。一萬圓。第二百九十回。工費。一萬圓。第二百九十一回。工費。一萬圓。第二百九十二回。工費。一萬圓。第二百九十三回。工費。一萬圓。第二百九十四回。工費。一萬圓。第二百九十五回。工費。一萬圓。第二百九十六回。工費。一萬圓。第二百九十七回。工費。一萬圓。第二百九十八回。工費。一萬圓。第二百九十九回。工費。一萬圓。第三百回。工費。一萬圓。第三百一回。工費。一萬圓。第三百二回。工費。一萬圓。第三百三回。工費。一萬圓。第三百四回。工費。一萬圓。第三百五回。工費。一萬圓。第三百六回。工費。一萬圓。第三百七回。工費。一萬圓。第三百八回。工費。一萬圓。第三百九回。工費。一萬圓。第三百十回。工費。一萬圓。第三百十一回。工費。一萬圓。第三百十二回。工費。一萬圓。第三百十三回。工費。一萬圓。第三百十四回。工費。一萬圓。第三百十五回。工費。一萬圓。第三百十六回。工費。一萬圓。第三百十七回。工費。一萬圓。第三百十八回。工費。一萬圓。第三百十九回。工費。一萬圓。第三百二十回。工費。一萬圓。第三百二十一回。工費。一萬圓。第三百二十二回。工費。一萬圓。第三百二十三回。工費。一萬圓。第三百二十四回。工費。一萬圓。第三百二十五回。工費。一萬圓。第三百二十六回。工費。一萬圓。第三百二十七回。工費。一萬圓。第三百二十八回。工費。一萬圓。第三百二十九回。工費。一萬圓。第三百三十回。工費。一萬圓。第三百三十一回。工費。一萬圓。第三百三十二回。工費。一萬圓。第三百三十三回。工費。一萬圓。第三百三十四回。工費。一萬圓。第三百三十五回。工費。一萬圓。第三百三十六回。工費。一萬圓。第三百三十七回。工費。一萬圓。第三百三十八回。工費。一萬圓。第三百三十九回。工費。一萬圓。第三百四十回。工費。一萬圓。第三百四十一回。工費。一萬圓。第三百四十二回。工費。一萬圓。第三百四十三回。工費。一萬圓。第三百四十四回。工費。一萬圓。第三百四十五回。工費。一萬圓。第三百四十六回。工費。一萬圓。第三百四十七回。工費。一萬圓。第三百四十八回。工費。一萬圓。第三百四十九回。工費。一萬圓。第三百五十回。工費。一萬圓。第三百五十一回。工費。一萬圓。第三百五十二回。工費。一萬圓。第三百五十三回。工費。一萬圓。第三百五十四回。工費。一萬圓。第三百五十五回。工費。一萬圓。第三百五十六回。工費。一萬圓。第三百五十七回。工費。一萬圓。第三百五十八回。工費。一萬圓。第三百五十九回。工費。一萬圓。第四百回。工費。一萬圓。第四百一回。工費。一萬圓。第四百二回。工費。一萬圓。第四百三回。工費。一萬圓。第四百四回。工費。一萬圓。第四百五回。工費。一萬圓。第四百六回。工費。一萬圓。第四百七回。工費。一萬圓。第四百八回。工費。一萬圓。第四百九回。工費。一萬圓。第四百十回。工費。一萬圓。第四百十一回。工費。一萬圓。第四百十二回。工費。一萬圓。第四百十三回。工費。一萬圓。第四百十四回。工費。一萬圓。第四百十五回。工費。一萬圓。第四百十六回。工費。一萬圓。第四百十七回。工費。一萬圓。第四百十八回。工費。一萬圓。第四百十九回。工費。一萬圓。第五百回。工費。一萬圓。第五百一回。工費。一萬圓。第五百二回。工費。一萬圓。第五百三回。工費。一萬圓。第五百四回。工費。一萬圓。第五百五回。工費。一萬圓。第五百六回。工費。一萬圓。第五百七回。工費。一萬圓。第五百八回。工費。一萬圓。第五百九回。工費。一萬圓。第五百十回。工費。一萬圓。第五百十一回。工費。一萬圓。第五百十二回。工費。一萬圓。第五百十三回。工費。一萬圓。第五百十四回。工費。一萬圓。第五百十五回。工費。一萬圓。第五百十六回。工費。一萬圓。第五百十七回。工費。一萬圓。第五百十八回。工費。一萬圓。第五百十九回。工費。一萬圓。第六百回。工費。一萬圓。第六百一回。工費。一萬圓。第六百二回。工費。一萬圓。第六百三回。工費。一萬圓。第六百四回。工費。一萬圓。第六百五回。工費。一萬圓。第六百六回。工費。一萬圓。第六百七回。工費。一萬圓。第六百八回。工費。一萬圓。第六百九回。工費。一萬圓。第六百十回。工費。一萬圓。第六百十一回。工費。一萬圓。第六百十二回。工費。一萬圓。第六百十三回。工費。一萬圓。第六百十四回。工費。一萬圓。第六百十五回。工費。一萬圓。第六百十六回。工費。一萬圓。第六百十七回。工費。一萬圓。第六百十八回。工費。一萬圓。第六百十九回。工費。一萬圓。第七百回。工費。一萬圓。第七百一回。工費。一萬圓。第七百二回。工費。一萬圓。第七百三回。工費。一萬圓。第七百四回。工費。一萬圓。第七百五回。工費。一萬圓。第七百六回。工費。一萬圓。第七百七回。工費。一萬圓。第七百八回。工費。一萬圓。第七百九回。工費。一萬圓。第七百十回。工費。一萬圓。第七百十一回。工費。一萬圓。第七百十二回。工費。一萬圓。第七百十三回。工費。一萬圓。第七百十四回。工費。一萬圓。第七百十五回。工費。一萬圓。第七百十六回。工費。一萬圓。第七百十七回。工費。一萬圓。第七百十八回。工費。一萬圓。第七百十九回。工費。一萬圓。第八百回。工費。一萬圓。第八百一回。工費。一萬圓。第八百二回。工費。一萬圓。第八百三回。工費。一萬圓。第八百四回。工費。一萬圓。第八百五回。工費。一萬圓。第八百六回。工費。一萬圓。第八百七回。工費。一萬圓。第八百八回。工費。一萬圓。第八百九回。工費。一萬圓。第八百十回。工費。一萬圓。第八百十一回。工費。一萬圓。第八百十二回。工費。一萬圓。第八百十三回。工費。一萬圓。第八百十四回。工費。一萬圓。第八百十五回。工費。一萬圓。第八百十六回。工費。一萬圓。第八百十七回。工費。一萬圓。第八百十八回。工費。一萬圓。第八百十九回。工費。一萬圓。第九百回。工費。一萬圓。第九百一回。工費。一萬圓。第九百二回。工費。一萬圓。第九百三回。工費。一萬圓。第九百四回。工費。一萬圓。第九百五回。工費。一萬圓。第九百六回。工費。一萬圓。第九百七回。工費。一萬圓。第九百八回。工費。一萬圓。第九百九回。工費。一萬圓。第九百十回。工費。一萬圓。第九百十一回。工費。一萬圓。第九百十二回。工費。一萬圓。第九百十三回。工費。一萬圓。第九百十四回。工費。一萬圓。第九百十五回。工費。一萬圓。第九百十六回。工費。一萬圓。第九百十七回。工費。一萬圓。第九百十八回。工費。一萬圓。第九百十九回。工費。一萬圓。第一千回。工費。一萬圓。第一千一回。工費。一萬圓。第一千二回。工費。一萬圓。第一千三回。工費。一萬圓。第一千四回。工費。一萬圓。第一千五回。工費。一萬圓。第一千六回。工費。一萬圓。第一千七回。工費。一萬圓。第一千八回。工費。一萬圓。第一千九回。工費。一萬圓。第一千十回。工費。一萬圓。第一千十一回。工費。一萬圓。第一千十二回。工費。一萬圓。第一千十三回。工費。一萬圓。第一千十四回。工費。一萬圓。第一千十五回。工費。一萬圓。第一千十六回。工費。一萬圓。第一千十七回。工費。一萬圓。第一千十八回。工費。一萬圓。第一千十九回。工費。一萬圓。第二千回。工費。一萬圓。第二千一回。工費。一萬圓。第二千二回。工費。一萬圓。第二千三回。工費。一萬圓。第二千四回。工費。一萬圓。第二千五回。工費。一萬圓。第二千六回。工費。一萬圓。第二千七回。工費。一萬圓。第二千八回。工費。一萬圓。第二千九回。工費。一萬圓。第三千回。工費。一萬圓。第三千一回。工費。一萬圓。第三千二回。工費。一萬圓。第三千三回。工費。一萬圓。第三千四回。工費。一萬圓。第三千五回。工費。一萬圓。第三千六回。工費。一萬圓。第三千七回。工費。一萬圓。第三千八回。工費。一萬圓。第三千九回。工費。一萬圓。第四千回。工費。一萬圓。第四千一回。工費。一萬圓。第四千二回。工費。一萬圓。第四千三回。工費。一萬圓。第四千四回。工費。一萬圓。第四千五回。工費。一萬圓。第四千六回。工費。一萬圓。第四千七回。工費。一萬圓。第四千八回。工費。一萬圓。第四千九回。工費。一萬圓。第五千回。工費。一萬圓。第五千一回。工費。一萬圓。第五千二回。工費。一萬圓。第五千三回。工費。一萬圓。第五千四回。工費。一萬圓。第五千五回。工費。一萬圓。第五千六回。工費。一萬圓。第五千七回。工費。一萬圓。第五千八回。工費。一萬圓。第五千九回。工費。一萬圓。第六千回。工費。一萬圓。第六千一回。工費。一萬圓。第六千二回。工費。一萬圓。第六千三回。工費。一萬圓。第六千四回。工費。一萬圓。第六千五回。工費。一萬圓。第六千六回。工費。一萬圓。第六千七回。工費。一萬圓。第六千八回。工費。一萬圓。第六千九回。工費。一萬圓。第七千回。工費。一萬圓。第七千一回。工費。一萬圓。第七千二回。工費。一萬圓。第七千三回。工費。一萬圓。第七千四回。工費。一萬圓。第七千五回。工費。一萬圓。第七千六回。工費。一萬圓。第七千七回。工費。一萬圓。第七千八回。工費。一萬圓。第七千九回。工費。一萬圓。第八千回。工費。一萬圓。第八千一回。工費。一萬圓。第八千二回。工費。一萬圓。第八千三回。工費。一萬圓。第八千四回。工費。一萬圓。第八千五回。工費。一萬圓。第八千六回。工費。一萬圓。第八千七回。工費。一萬圓。第八千八回。工費。一萬圓。第八千九回。工費。一萬圓。第九千回。工費。一萬圓。第九千一回。工費。一萬圓。第九千二回。工費。一萬圓。第九千三回。工費。一萬圓。第九千四回。工費。一萬圓。第九千五回。工費。一萬圓。第九千六回。工費。一萬圓。第九千七回。工費。一萬圓。第九千八回。工費。一萬圓。第九千九回。工費。一萬圓。第一萬回。工費。一萬圓。第一萬一回。工費。一萬圓。第一萬二回。工費。一萬圓。第一萬三回。工費。一萬圓。第一萬四回。工費。一萬圓。第一萬五回。工費。一萬圓。第一萬六回。工費。一萬圓。第一萬七回。工費。一萬圓。第一萬八回。工費。一萬圓。第一萬九回。工費。一萬圓。第二萬回。工費。一萬圓。第二萬一回。工費。一萬圓。第二萬二回。工費。一萬圓。第二萬三回。工費。一萬圓。第二萬四回。工費。一萬圓。第二萬五回。工費。一萬圓。第二萬六回。工費。一萬圓。第二萬七回。工費。一萬圓。第二萬八回。工費。一萬圓。第二萬九回。工費。一萬圓。第三萬回。工費。一萬圓。第三萬一回。工費。一萬圓。第三萬二回。工費。一萬圓。第三萬三回。工費。一萬圓。第三萬四回。工費。一萬圓。第三萬五回。工費。一萬圓。第三萬六回。工費。一萬圓。第三萬七回。工費。一萬圓。第三萬八回。工費。一萬圓。第三萬九回。工費。一萬圓。第四萬回。工費。一萬圓。第四萬一回。工費。一萬圓。第四萬二回。工費。一萬圓。第四萬三回。工費。一萬圓。第四萬四回。工費。一萬圓。第四萬五回。工費。一萬圓。第四萬六回。工費。一萬圓。第四萬七回。工費。一萬圓。第四萬八回。工費。一萬圓。第四萬九回。工費。一萬圓。第五萬回。工費。一萬圓。第五萬一回。工費。一萬圓。第五萬二回。工費。一萬圓。第五萬三回。工費。一萬圓。第五萬四回。工費。一萬圓。第五萬五回。工費。一萬圓。第五萬六回。工費。一萬圓。第五萬七回。工費。一萬圓。第五萬八回。工費。一萬圓。第五萬九回。工費。一萬圓。第六萬回。工費。一萬圓。第六萬一回。工費。一萬圓。第六萬二回。工費。一萬圓。第六萬三回。工費。一萬圓。第六萬四回。工費。一萬圓。第六萬五回。工費。一萬圓。第六萬六回。工費。一萬圓。第六萬七回。工費。一萬圓。第六萬八回。工費。一萬圓。第六萬九回。工費。一萬圓。第七萬回。工費。一萬圓。第七萬一回。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人　和田豐一
發行所　臺灣日日新報社
臺北市山吹町
電話　一三八〇五番
本紙一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月前金參圓八拾錢・六ヶ月前金五圓拾錢・一ヶ年前金拾圓不變
廣告料　一行十五字詰　一回拾錢　十回九拾錢
廣告取扱所　臺北市榮町二丁目三番地　電話一三八〇番　臺灣廣告社

赤糖業と色相課稅の合理化
過剩對策と不可分の關係

一

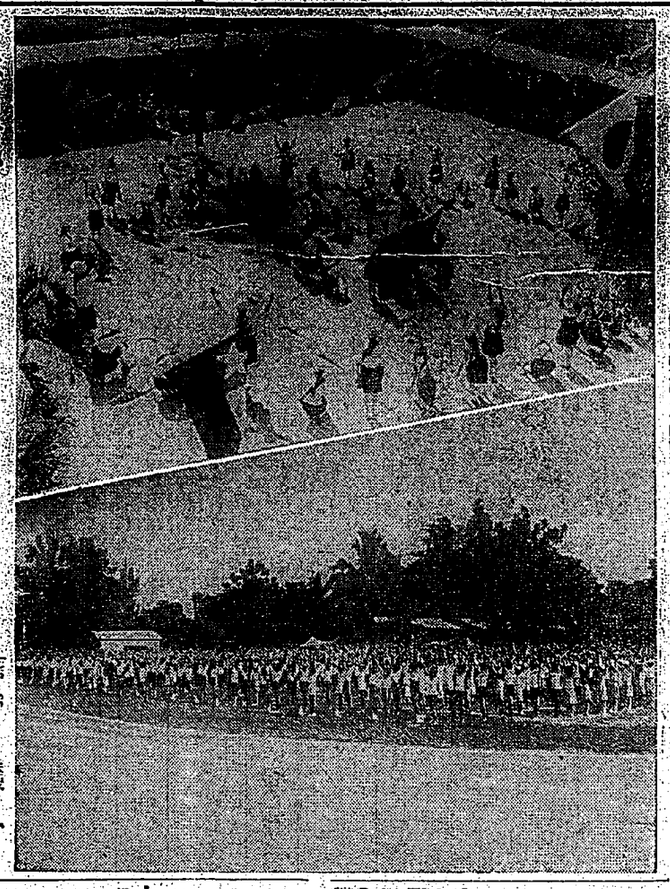
本期の赤糖增產傾向檢討の形勢よりして赤糖收納制の必要なこと及赤糖の色相課稅を合理化し他糖との均衡を圖ることについては過日本欄に論述したところであるが、其後各地の主なる赤糖製造業者は殆ど北に會合協議を遂げ結果收納して選定せる赤糖製造業組合法による組合會にて協議することとしそれらの具體案作成に委員に一任することに決定して色相の向上について關係當局へ正式陳情することになつてゐる。

二

思ふに赤糖工場による改良機器及び耕式製糖工場の區域外にあつて多くは改良の進まない山間僻地に散在し製品の搬出其他諸般ゆる點に於て新式製糖に比し不利な條件に置かれてゐる。從て新式製糖勿論內地の年產百萬斤內外と上下し明治四十三、四年頃改良機關の全盛期には三、四十萬圓にすぎなかつたが其後と雖も甘蔗に匹敵する有利な作物少く現在甘蔗を作るより外なき狀態にあるもの多きことは周知の事實であり、從つてその地方の農村經濟上赤糖の存在を無視することは出來ないのである。而もいまでは赤糖の販路が殆ど內地の一部に限られ內地價に對して一斤一錢內外が多少不足する程度にありて不足の額は八五と稱する一割餘に加工した赤糖價格が內地上場後入さされる例としたので自由販賣の建前にのつとり自然市價の騰落を待つの外はないが現行砂糖消費稅法第五十五條といふ規則に縛られてゐる限り色相良好なる赤糖を以て分蜜二號以下の粗製糖と競爭

運動會たより

（上）高南女子公學校生徒の花やかなダンス、ビスビースワルツ　（下）埔東第小公學校聯合體育會に於ける合同體操



新城タツキリの砂金は凝結體

プンキ一ぱいに三匁を含む

蘭人らしい人骨陶器も發見

【花蓮港電話】新城タクヤの砂金鑛區は新興で數人乃至數十人が各自に採掘作業が續けられてゐるが同鑛區では目下百名ばかり勞力十、八名づゝ一組となり水洗ひ式で太平洋の波打際で能率的な作業で採來六、七十匁づゝ採取してゐるが一日一人平均二十匁位の金額では一千圓近くになるやうな鑛區で前途が有望視されてゐる鑛脈は地下三尺位まで露天掘りをなしてゐるが玉石の間に脆しい人骨が點まつて居り發掘から見て和蘭人らしいと云はれてゐるが蘭人が用ゐたらしい金器の類が出て來たりするので非常に興味を持つてゐる。人骨と共に發掘される陶器類は殖産の如きものもあり原始文化の遺物でもたものらしいと云はれてゐる何分無數の人骨であるため鑛業者はこれを恐れ極力發掘を避けてゐるとの事である。鑛脈採取されてゐる砂金は鑛質の關係によれば底に人工が加へられたもので火力によつて凝結されて塊狀があり、金採取に用ゐられたらしい鐵具も人骨と共に發掘されてゐる。隣區上流業者所有區の砂金はプンキ一ぱいに三匁を含むと云ふ有樣なので鑛物採取を各自に採取してゐるもの又は鑛業者更で當人にこれを採取せしめたりしたものもあるので鑛務支廳では鑛區にこれを廢止してゐる

「留置場の奇蹟！」

狂美人が全快する

二ヶ月ぶりで臺中署を出る

【臺中電話】臺北市新起町某明治製糖會社の寮女某氏（二）は一昨年頃から精神錯亂の狀態にあつたが、その後も病狀が快方に向はず、その上に最近の不景氣の影響を受けて、その日の生活にも困るやうになつたので、昨年十月頃から、ふらりと臺中市に來り、同市内の某旅館に投宿してゐ

眼科藥の最高峰—販賣高日本一

新大學目藥

醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　吉田義治氏　推奬
醫學博士　山中崔之氏
醫學博士　豊田正達氏

締切迫る

昭和七年十一月十五日

本社着限り

問題

一、藥店の店頭にて

藥店の主人「これが今度賣出された籠甲ケース付の目藥です。奇麗なケースに入つてゐますから頗る衛生的で、又美術的で、携帯にも非常に便利です。ケースの中の○○目藥は、眼病を治すほか、美眼や紫外線防止の作用もありますから萬人向の常備藥として大評判です」

客「これは素晴らしい。こうなると目の惡くない者でも持つて歩いてチョイ〳〵點す氣になりますね。妹にも買つて行きますからニつ下さい」

二、家庭にて

花子さん「お母ちやん、お目々が痛いのよう」

お母さん「どれ〳〵見せて御覽。おや赤くなつてゐるわね。今、お藥を點して上げますよ。このお藥は○○用○○目藥と云つて、お母さんも小さい時に點して頂いた、それはヨクキク目藥ですよ。このお藥を點すと、チツトモ泌さずに直ぐキレイなお目々になりますよ」

右二問題の○印の所へ適當な文字を當てはめて下さい

答の仕方

即ケース付「大學目藥」の容器（籠形の窓の開けてある）の前に翳る（影の映く）程度を試驗し、其の影の映く濃淡を試驗し、其の濃淡の映く濃淡を試驗し、其の濃淡の映く濃淡を試驗し、其の濃淡

環境甘からざる 東臺灣の糖業

西部糖業地との長短比較

東臺灣旅記……(五)

棉花栽培には臺灣は最も適地

蔗園の間作には持つてこい

臺南州農事試驗場で成功す

臺南州農事試驗場では昨年始から棉花栽培を試作してゐるが本年は今月下旬に收穫を終る豫定で昨年の收穫は四百斤にて一段歩平均收穫高は僅かに百斤内外に過ぎなかつた

ラヂオ小欄

今日の番組

J・F・A・K
十一月九日（水）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶（ラヂオ體操）（六・四〇）今日の天氣のお知らせ（臺北測候所發表）【八・〇〇】家庭百科（臺北ヘ傳送）【九・三〇】午前の部終了【一〇・〇〇】（臺北ヘ傳送）【一〇・〇五】家庭料理（臺北ヘ傳送）【一〇・二〇】家庭百科（臺北ヘ傳送）【一一・〇〇】日用品小賣價格（臺北市西市場發表）【一一・一五】正午の時報（臺北）（臺北測候所發表）【一二・〇〇】放送局報告（レコード演奏）（一二・一五）午後の部終了

午後の部

【一・〇〇】放送局報告（レコード演奏）【一・一〇】實用園藝（臺北ヘ傳送）【一・三〇】天氣豫報（臺北）（臺北測候所發表）【一・四〇】子供の時間（東京）お話　江川太郎左衛門（コドモノ時間）【二・一〇】英語講座（東京）初等科（第二十講）【二・三〇】英語講座（東京）中等科（第二十講）【三・〇〇】子供の新聞（東京）村岡花子【三・二〇】英語講座（東京）初等科（第二十講）【三・四〇】カレント・トピックス（東京）【三・五〇】カレント・トピックス（臺北）【四・〇〇】子供の時間（臺北）子供の科學講座（理科の部）（その二）臺北工業學校教諭　多々良省三【四・二〇】野球の中繼（東京）（午後四時五十分の豫定）【四・三〇】ニュース終了後）【四・四〇】大學野球　リーグ戰狀況（明治神宮外苑野球場より中繼）（第二回戰）【五・〇〇】英語講座（東京）【午後五時二十五分】（第二十講）【五・二五】初等科（第二十講）【五・三五】カレント・トピックス（臺北）【六・〇〇】子供の時間（臺北）【六・二〇】講演（題目未定）【六・四〇】臺灣音樂（臺北）【七・〇〇】夜間の部（次頁參照）

夜間の部

【六・二〇】講演（題目未定）【七・〇〇】臺灣音樂（臺北）【七・三〇】（七・四〇）連續講座（第一回）【八・二〇】臺灣音樂（臺北）【八・三〇】臺灣音樂（臺北）【八・四五】ヴァイオリン獨奏（臺北）【九・〇〇】ニュース（臺北）【九・一〇】時報（臺北）【九・二〇】臺灣音樂（臺北）【九・三〇】ニュース（臺北）【九・四〇】臺灣音樂（臺北）【九・五〇】ニュース（臺北）【一〇・〇〇】放送局報告（レコード演奏）【一〇・一〇】ニュース（臺北）【一〇・二〇】臺灣音樂（臺北）【一〇・三〇】ニュース（臺北）【一〇・四〇】臺灣音樂（臺北）【一〇・五〇】ニュース（臺北）【一一・〇〇】放送局報告（レコード演奏）【一一・一〇】ニュース（臺北）【一一・二〇】臺灣音樂（臺北）【一一・三〇】ニュース（臺北）【一一・四〇】臺灣音樂（臺北）【一一・五〇】ニュース（臺北）【一二・〇〇】日用品小賣價格（臺北市西市場發表）

▲流行歌とジャズ　一、雛の次第　二、時間關係で作詞、與山貞吉氏作曲で先づ國語子供の踊　むかし咄の續、今では雛のサインを、絵に描く　ホンソヤ〜　絵に描く　ホンソヤ〜　絵を描いた　九十九の雛を　數たつては　ホンソヤ〜　夜明けまで

畫間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）

君と逢うたは　千日前よ　ひと目チラリが　忘られず　忘られず　ホンソヤ〜　次は此の曲をフオック・トロットに編曲したもので、演奏はパリ・ムーラン・ルージュ樂團　二、水の宮殿　こんどは中野忠晴氏の獨唱で、島田芳文氏作詞、佐藤吉五郎氏作曲　三、美はしの神戸　中野忠晴、四里ムーラン・ルージュ樂員　【一・〇五】氣象通報（臺北のみ）【一・一〇】臺灣音樂（臺北）【一・五〇】子供の時間（東京）お話　江川太郎左衛門（コドモのテキスト第六ページ）吉見一夫　【二・一〇】子供の新聞（東京）村岡花子　【二・二五】英語講座（東京）初等科（第二十講）岡倉由三郎　【二・五五】カレント・トピックス（東京）【三・〇〇】子供の時間（臺北）【三・二〇】子供の科學講座（理科の部）（その二）臺北工業學校教諭　多々良省三　【三・四〇】野球の中繼（東京）（午後四時五十分の豫定）【四・〇〇】ニュース終了後）【四・一〇】大學野球　リーグ戰狀況（明治神宮外苑野球場より中繼）（第二回戰）【四・二〇】英語講座（東京）【午後五時二十五分】（第二十講）【四・四〇】初等科（第二十講）【四・五五】カレント・トピックス（臺北）【五・〇〇】子供の時間（臺北）【五・二〇】講演（題目未定）【五・四〇】臺灣音樂（臺北）【六・〇〇】ニュース（臺北）【六・一〇】臺灣音樂（臺北）【六・二〇】ニュース（臺北）【六・三〇】臺灣音樂（臺北）【六・四〇】ニュース（臺北）【六・五〇】臺灣音樂（臺北）【七・〇〇】夜間の部（次頁參照）

▲流行歌とジャズ　一、雛の次第　二、時間關係で作詞、與山貞吉氏作曲で先づ國語子供の踊　むかし咄の續、今では雛のサインを、絵に描く　ホンソヤ〜　絵に描く　ホンソヤ〜　絵を描いた　九十九の雛を　數たつては　ホンソヤ〜　夜明けまで

非常時時局の解剖

經濟、國際兩問題に行き詰まれる我が國の現狀

滿風樓主人（NO7）

思想統制の必要

（三）

◇…ハロルド・ベーマー…◇

臺灣音樂（臺北）

【午後八時三十分】

曲　一路安藝　謠　非凡會　臺北藝妓有志團

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▲南洋や內地の放送は日中何故聞えぬか

▲ラヂオとラヂ取扱店

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）

▲皿、豚肉の五目燒　豚肉　三〇〇瓦　椎茸　三個　人參　八〇瓦　玉蒟　八〇瓦　青豌　大匙二杯　まこも　八〇瓦　醬油　大匙二杯　砂糖　大匙一杯半　片栗粉　大匙一杯　酒　少々　食鹽、味の素、生姜　少々　▲小鉢、菠菜の胡麻和　菠菜　四〇〇瓦　淺草海苔　三枚　醬油　少々

岡倉由三郎　カレント・トピックス

（英語のニュース）

【午後五時十五分】

◇…ハロルド・ベーマー…◇

臺灣音樂（臺北）

【午後八時三十分】

▲南管　曲　一路安藝　謠　非凡會　臺北藝妓有志團

慰問袋領收

（二八）

一、臺南州廳四百五十圓　本町青年團（昨十月廿一日揭載の分）

內　一圓　福田吳服店（岡山）　一圓　岡山縣商會（本町一ノ一）　一圓　國語正宗商店（本町一ノ一）　一圓　盛源商店（本町一ノ一）　一圓　丸山呉服

秋晴の新宿御苑で觀菊御會を催さる

文武百官を召されて

【東京八日發電通】明治節御會の八日は朝來明朗な秋晴れで、御會場新宿御苑は正午前後より御召の光榮に浴じたダイヤングドレスや白襟紋服の裝ひ

二美しい二夫人姿

同所の各國大公使始め文武百官車で陸續參內、午後一時半頃までに約八千名、陛下の參御を待ち奉る、午後二時天皇陛下には陸軍通常禮服を召させられ勳章を御佩用遊ばされて宮殿御門、東庭廣場にて同十五分頃より御着の御車に召御、御着後下に御列立の御親閲に依り陸海大公使同夫人令嬢、武官長以下各高等官の拜謁を受けさせられ

二菊花を二御覽遊ばされつつ

御召に成つた文武百官に對し勅語を賜はり、更に一同には茶菓の御下賜あり、午後三時四十分頃御出門遊ばされた、御この日當日陛下には行幸遊ばされなかつた

召された臺灣關係者

【東京八日發電通】臺灣關係者は左の如し

中山侯爵、小松、四田閣閣長官、竹內總督府長官、椅山總督官、深川總督顧問、山本法務部長、小野各退職判官並びに民間側として岩野前大正

秋父宮樣八日御西下

【東京八日發電通】大正御所陛下には、御不例のため大阪に行幸あらせらるる御祝賀として大御所に御參加遊ばされる秋父宮殿下には八日午後九時四十五分東京驛御發車で御西下遊ばされた

日支經濟合作を藍衣社が決議す

排日政策轉換の苦肉策

實行は聯盟總會が濟んで

【東京八日發電通】上海よりの電報に依ると南京の藍衣社は最近一、日支の親善と最も日支經濟の合作を圖ること

二、日本の侵略行爲以外に對する一切の排日政策を轉換すること

三、日本の侵略行爲に對しては國際聯盟總會の決議を待つて實行すること

等を決議した、藍衣社は南京の秘密結社で、蔣介石と密接な關係にあり、蔣介石の指導の下に活動して居るものと見られてゐる

【上海七日發電通】南京方面よりの情報に依ると、蔣介石と汪兆銘との間に和解成立し、汪は近く南京に歸任して大局を收拾することゝなつた、汪は歸任に當つて次の三條件を提出したと傳へられてゐる

一、國民黨の改組

二、國民政府の改組

三、國民黨の新方針決定

右の三條件は何れも蔣介石の地位を脅かすものであるが、蔣は汪の歸任を切に希望してゐるので、右の條件を容れるものと觀られてゐる

劍璽に藉口して廣東軍江西に進出

新國民黨の反蔣具體化

【東京八日發電通】國民政府よりの情報に依ると、廣東軍は劍璽に藉口して大擧江西に進出した、國民黨の新國民黨の反蔣合作の一歩と認め、何應欽の歸京を求める一方自ら飯山にて事態の收拾に當らんとし、現在南京に會議を開いてゐるが、會議は容易に纏まらない模樣である

【ハルビン八日發電通】反軍閥張學良は同氏に從來忠實であつた部下の大部隊は既に張軍に歸順を申出でたが

李振華も歸順の意を表す

下枝少佐は近く歸還

【安東三日發同盟】滿洲國軍總司令官張海鵬將軍は、朱紹良を總指揮として熱東軍に備へんとしてゐる

美年子女王さまの御婚約とゝなふ

立花子爵の長男種勝氏と

【東京八日發電通】北白川宮永久王殿下の御妹で昨春天皇の御養に預らせらるる美年子女王殿下（御年二十二）には今回陸軍騎兵少尉立花子爵の御長男種勝氏（二七）と御婚約ととのひ八日天皇陛下の御内許を經て發表、皇太后陛下にも御内奏申上げた、種勝氏は目下甲府連隊第四十九聯隊に勤務中で昨年九大法科を卒業した

北白川宮能久親王の御孫

田中光顯翁の長壽祝賀會

本年九十歳の高齢を迎へた田中光顯翁の長壽祝賀會は一日午後五時より東京會館に開かれ各十多數を招いて盛大に催された、侯爵仁天皇、皇后、皇太后三陛下より特別のお思召を以つてお祝品を下賜された、當日はお祝の席上一族に圍まれた（田中光顯翁）

銃殺された者上原副參事外五名

大谷副領事の第一報

【新京八日發電通】大谷關領事八日マチエフスカヤ發關東軍司令部宛一報に依れば琿春事件に關し琿春の同國側關係者として琿春人巡警隊長金某外五名を銃殺したが銃殺されたものは琿春にある國境警備隊及び國境警備隊の百二十五名と琿春縣十二名、銃殺されたもの上原副參事外他五名で行方不明日鮮人合はせて約三十名ハイラルで檢擧された者日鮮人四名であると

ギヤング防止の科學的實驗

基隆の產組の時局懇談會の後で

【基隆電話】八日午後一時より基隆市役所三階會議室に於て相澤衆議院主催の下に基隆市部の產業組合時局懇談會が開催された、州より

は小池產業主事、本田副主事及び平田產組支部主事、地元よりは森庭市尹、西代理北島財務部長、赤木勞働課長及地方委員等が出席した

臺灣の淡水魚を朝鮮で放飼

內田水產試驗場長が持歸る

【鎭海電話】八日午後一時より鎭海要港部の內田水產試驗場長一行は

【新京八日發電通】大谷關領事は七日マチエフスカヤ發關東人電第一報に依れば琿春事件に關し琿春の同國側關係者として琿春人巡警隊長金某外五名を銃殺したが銃殺されたものは琿春にある國境警備隊及び國境警備隊の百二十五名と琿春縣十二名、銃殺されたもの上原副參事外他五名で行方不明日鮮人合はせて約三十名ハイラルで檢擧された者日鮮人四名であると

以て本島の水產業を視察したが本島は內地有の魚族があり、魚族は內地の淡水魚とは全く異つた魚族であるから內地の淡水魚を本島に移植することは困難であるとの事である

一般農家の宅地にバナナ栽培を奬勵

一戶當り五本の苗を無償配付

臺南州が明年度から

【臺南電話】臺南州では明年度以降二ケ年間繼續事業として一般農家の宅地にバナナの栽培を奬勵することに決定したが、州觀業部の調査によれば農家の總戶數約十二萬五千戶に過ぎてゐるが多少でも宅地を 有するものは八

【臺南電話】臺南州では明年度以降二ケ年間繼續事業として一般農家の宅地にバナナの栽培を奬勵することに決定したが、州觀業部の調査によれば農家の總戶數約十二萬五千戶に過ぎてゐるが多少でも宅地を 有するものは八

十萬戶内外で一戶當り五本の苗を無償配付する豫定で、總苗數四十萬本を二ケ年に殖やし適當に配付し度いとしてゐるが中部地方では二年目に大體の苗は私共の希望範圍内で合理的に動いてゐるものの、南部地方では三年目に漸く希望數に達する有樣である

一戶當り五本の苗を無償配付

臺南州が明年度から

相場ど 見ても農家にとつては價値しない數を見るわけで、從つて一戶に五本の苗を無償配付しても農家生活の安定には何等影響がない

陸相の訓戒で改悛

中央大學の赤化學生

救助された二隻は 壽丸か

【臺北電話】七日午後九時頃基隆

朝鮮と對照して結論が出る

自治問題で水越氏談

【臺北電話】八日午後入港の扶桑丸は門司發後荒天のため豫定より十數時間遲れ、八日午後三時外港に投錨したが、一般客は荒天のため上陸を中止し、午後六時頃より檢疫を開始し、同七時半頃檢疫濟となり、一般客は上陸した

扶桑丸八日入港

下船を 綾った、一等船客

【臺北電話】八日午後入港の扶桑丸は門司發後荒天のため豫定より十數時間遲れ、八日午後三時外港に投錨したが、一般客は荒天のため上陸を中止し、午後六時頃より檢疫を開始し、同七時半頃檢疫濟となり、一般客は上陸した

三つの問題を報告

自動車營業組合の總會

臺北州自動車營業組合第十一回定時總會は八日午後二時半より市內大和ホテルに於て開催、本年は特にガソリン問題と全島同業者共同一致の態度をとるため

【臺北電話】本島人と內地人が道で出會頭に衝突して內地人が本島人に殴られ重傷を負うた事件が發生、後任總督原敬氏は元々當地には縁故としては特別の

影響が ないでせう、國

際聯盟には どれ程の契約が出來たか判りませんが、所謂兵器廠の陸と海とで條件がなければ著い期待は出來ないものと思はれます

直取對策は 研究の上

牧野支店長談

【臺北電話】本島人と內地人が道で出會頭に衝突して內地人が本島人に殴られ重傷を負うた事件が發生、後任總督原敬氏は元々當地には縁故としては特別の影響がないでせう、國際聯盟には どれ程の契約が出來たか判りませんが、所謂兵器廠の陸と海とで條件がなければ著い期待は出來ないものと思はれます

擔ひ棒で內地人を毆る

出合頭の衝突から

【臺北電話】本島人と內地人が道で出會頭に衝突して內地人が本島人に殴られ重傷を負うた事件が發生、後任總督原敬氏は元々當地には縁故としては特別の影響がないでせう、國際聯盟には どれ程の契約が出來たか判りませんが、所謂兵器廠の陸と海とで條件がなければ著い期待は出來ないものと思はれます

鐵カブト姿で防護團發團式

【東京電話】八日午後陸軍省の前庭に於て防護團發團式に於ける鐵カブト姿のモノモノしさ

鐵對CBの野球定期戰

十二月三、四の兩日

【臺北電話】八日午後一時より臺北州廳庭球場に於て臺北州廳對CB軍の野球定期戰が行はれ

滿洲とは近く 青果大口取引

小林五郎氏談

臺中州果組合聯組合長小林五郎氏は語る

結論が出る

自治問題で水越氏談

【臺北電話】七日午後九時頃着滬

朝鮮は

藤野明糖專務語る

今回滿鮮の支店長が臺北のみに在住してゐて肝心の基隆に姿を見せず歸判が惡かつたといふのですか？いや個九もです、尚付く從は我方はありませんから臺北に居てそれからはドシ〳〵基隆に參りますう、郵商合併問題ですか、まだ具體的なお話までには進んでゐません、併ながら相當の資本を要するものだと多くの人たちから聞かされてゐます、大分儲かつてゐますからそれ何處までも今後遲延するかも判りませんが、こんな話は臺北から駒式にヒヨツトしたはずみに出來上るものです、合併は理想としては結構です、大連汽船の滑込は聞いてゐますが未だ具體的は出來てゐません、なるべく競爭はやりたくないと思つてゐます、基隆の實業家特に上岡、辰馬との問題も新聞等で見てゐますが、あゝいふことは知りませんから土地の事情をきいて出來の故に從ひ何とか調和を計りたいと思つてゐます

滿洲とは近く 青果大口取引

小林五郎氏談

脫稅問題一段落

藤野明糖專務語る

今回滿鮮の支店長が臺北のみに在住してゐて肝心の基隆に姿を見せず歸判が惡かつたといふのですか？いや個九もです、尚付く從は我方はありませんから臺北に居てそれからはドシ〳〵基隆に參りますう、郵商合併問題ですか、まだ具體的なお話までには進んでゐません、併ながら相當の資本を要するものだと多くの人たちから聞かされてゐます、大分儲かつてゐますからそれ何處までも今後遲延するかも判りませんが、こんな話は臺北から駒式にヒヨツトしたはずみに出來上るものです、合併は理想としては結構です、大連汽船の滑込は聞いてゐますが未だ具體的は出來てゐません、なるべく競爭はやりたくないと思つてゐます、基隆の實業家特に上岡、辰馬との問題も新聞等で見てゐますが、あゝいふことは知りませんから土地の事情をきいて出來の故に從ひ何とか調和を計りたいと思つてゐます

脫稅問題一段落

藤野明糖專務語る

今回滿鮮の支店長が臺北のみに在住してゐて肝心の基隆に姿を見せず歸判が惡かつたといふのですか？いや個九もです、尚付く從は我方はありませんから臺北に居てそれからはドシ〳〵基隆に參りますう、郵商合併問題ですか、まだ具體的なお話までには進んでゐません、併ながら相當の資本を要するものだと多くの人たちから聞かされてゐます、大分儲かつてゐますからそれ何處までも今後遲延するかも判りませんが、こんな話は臺北から駒式にヒヨツトしたはずみに出來上るものです、合併は理想としては結構です、大連汽船の滑込は聞いてゐますが未だ具體的は出來てゐません、なるべく競爭はやりたくないと思つてゐます、基隆の實業家特に上岡、辰馬との問題も新聞等で見てゐますが、あゝいふことは知りませんから土地の事情をきいて出來の故に從ひ何とか調和を計りたいと思つてゐます

市街庄

栗原畫伯來臺

二科會友で新興美術協會員の栗原信氏が畫題蒐集のため來臺した同氏は二科には十四、五年前から出品しつゝ入選し本年は審査員にまでなつた、フランスへ留學すること三年、秋のサロンにも數回入選し昨年歸朝し二科會へ入會、十數回の特別出品をなし昭和洋畫界の重鎭と見做されてゐる、來臺後は各方面の肖像畫を數多く描いてゐる、明朝は恩ぶると稱はれるのを避けたいものである

橋本圓子さんが香奠返しに寄附

故臺北市長の遺族橋本圓子さんは八月故人の五七日に相當するので香奠返しに代へて金二百圓を市社會課に寄附した、同女史は故人の遺志を體して從來とも慈善事業には多額の寄附をなしてゐる

臺北養鵝同志會

創立記念講演會

臺北養鵝同志會では創立記念講演會を十日午後七時から臺北市公會堂に於て開催する、講師は左の通りである

一、支那養鵝業の將來　臺北帝大農學部教授　農學博士　加藤　泰安

二、養鵝と飼料　臺北帝大農學部教授　農學博士　杉本　亮

三、養鵝と病害　臺北帝大農學部教授　農學博士　小倉　謙

臺北州國語講習會

修了者の臺北市出演者

來る二十日基隆第一公學校において開催される臺北州國語講習會に參加する臺北市からの出席者は左の通りである

臺北市の方面委員會

委員會

臺北市の方面委員會は七日午後七時から市役所會議室に於て開催され來る二千日の救濟費の決定方針として救濟費を增額すること、方面委員の私設社會事業を助成すること其他を申合せ午後十時散會した

エス語講習會

臺北エスペランド會では十日を第一日として毎週木曜日午後七時から新公會堂內臺北俱樂部に於て四ケ月間の豫定で初等講習を開催する、會費は當日會場で申込まれたいと

特別廣告

父圓月儀永眠ニ付昨夜八時四十五分死去致候ニ付

北白川宮能久親王の御孫

（昭和七年十一月八日午後八時四十五分薨去）

（昭和七年十一月九日午後一時發表）

男　水元　飛元

孫　近藤　正元

友人一同

漢文臺灣日日新報

豫算八日中可完結
今非推冠之時
齋藤首相談

八日東京電。齋藤首相。與荒木陸相會見後語左。豫算於本日中可完結。正努力中。別無大議論。矢以右限之金。樹立豫算。其金額不可於斯時。桂冠也。

張景惠氏等參內
拜謁陛下敘來朝禮

八日東京電。滿洲國軍政總長張景惠氏。七日入京。八日午前十一時。與張市關。于參謀。張益三氏等。竝各副官同伴。參內宮中於鳳凰間。謁見陛下。敘來朝之禮。十一時退下。

膠濟鐵路務必回收
二三年內籌備四千萬
鐵道部長顧孟餘談

八日上海電。膠濟鐵路管理局長葛光廷。目下在南京就同鐵路回收問題。與國民政府協議中。鐵道部長顧孟餘氏。對中國記者語左。

膠濟鐵路回收期限。尚有三年。然政府至此期間。籌備四千萬元。務欲從日本之手回收之。

討議軍縮監理案
日本決定留保

七日滯府電。七日軍縮等部會。設常設軍縮委員會。討議軍縮監理案。同委員會。就監理調查權利。議論百出。結局除日本之外。諸國右委員會之軍縮監理。於決定的受諾前。以實質的決定軍縮方法爲條件。於同委員會。軍縮條約違反之事。附與調查二限。此主張同意之。又我佐藤代表。將日本之決定留保之旨。

藍衣社決議
經濟合作

八日東京電。據上海電報。南京藍衣社。最近決議。

一、儘量支援之國日華經濟合作。

二、對於日本侵略。儘量以外。合作全部爲人民自由右於昨秋以來。因執拗之排日不買同盟。中國政府及中國商人所受損失甚大乃欲圖不買同盟政策之轉換。仰其一派消內策。又決議於聯盟總會後。將實行之。

日美滙水
新廉值

七日程百電。休日後程百滬水市場。美日滬水。因日本內地市場低落。一準落七十五仙。跑二十一弗盞。最終值乃二十弗三十七仙二分一。

中外要電
女王殿下華燭佳期

八日東京電。北白川宮永久王殿下　御妹。御明治天皇　御孫之美年子　女王殿下。下。御年二十二。今回與貴族院議員千岡立花種忠氏長男種勝（二八）氏結婚。八日經天皇　陛下內許。於皇后皇太后兩陛下內奏。種勝氏。且下在中府步兵四十九聯隊爲幹部候補。現入營中。昨年卒業九法科。正式婚約。乃在來月初也。

鐵科陸相識相會見

盛岡某共同販賣所。于十月中。辦理一般組合員委託茶。二十二萬一千六百七十六斤。比前年同月之十五萬一千四百五十三斤本年增加七萬二百二十三斤。自一月委託累計。本年百八十二萬六千四八十六斤。比昨年百八十六萬一千二百十七斤。減約三萬五千斤。

茶共販所
前月業績

包死男嬰
於紙包中投棄
現正搜捕犯人

基隆市元町郵便局前海岸七日下午一時。有貝黃色洋紙包裹紙。發見警察。解包裹紙。內有死男嬰。乃投棄於紙包中。由郵便局前海岸。

欲與政府議直接交涉
有吉公使啓程歸國
但不知聯盟將出何手段
故未能迅速進行

八日上海電。有吉公使。八日由當地出帆上海丸歸國。今回歸國。蓋關於滿洲事變。日華直接交涉之事。欲與政府商量。其結果頗重視。公使語左。

日華直接交涉。因不知聯盟將出何等手段。故不能急進。大部中國內部騷然。能擴大至於影響直接交涉否。尚不得知。然不若平和之爲愈。到國公使。近將齊集南京。不必顧慮。對日感情大緩和。實可喜現象。要之。中國當局。若以誠意取締。則列國民之惡情的排日。非難事也。

與俄契約包種茶後
本島斯界商況好轉
日期待來年春茶多銷

本島茶業界。自春茶以來。形不振。烏龍茶爲歐美。追於明治四十年。由四千萬人有權者。選舉當日市場休場。八日大統領選舉日。美國各地重要市場休場。松岡代美赴哇衛驛聯盟代表。松岡洋右氏一行七日午後十時四十五分。乘英斯科發列車。赴哇衛驛。

美國大統領選舉

美國大統領選舉。追於明日。由四千萬人有權者。選舉當日市場休場。八日大統領選舉日。美國各地重要市場休場。

松岡代美赴哇衛驛聯盟代表。松岡洋右氏一行七日午後十時四十五分。乘英斯科發列車。赴哇衛驛。

美國大統領選舉

美國大統領選舉。追於明日。由四千萬人有權者。選舉當日市場休場。八日大統領選舉日。美國各地重要市場休場。

陸上軍用自動車
已到東石飛行場

七日十三機及驅隊長飛來

既報五日起十日間。在東市太平公學校施文誼▲同日新公學校張佩蘭▲同大橋公學校高氏鳳英▲龍山公學校高氏鳳英▲龍山青年教習所生鄭菜末。發得獨▲大稻埕青年教習所生鄭菜末。發死在同町藪園豐座之酒家內。在作後一時半頃。約八千名。快陸下。御陸軍通常御觀兵。僧侶。現入營中。昨年卒業九法科。正式婚約。乃在來月初也。

鐵科陸相識相會見

盛岡某共同販賣所。于十月中。辦理一般組合員委託茶。二十二萬一千六百七十六斤。比前年同月之十五萬一千四百五十三斤本年增加七萬二百二十三斤。自一月委託累計。本年百八十二萬六千四八十六斤。比昨年百八十六萬一千二百十七斤。減約三萬五千斤。

新宿御苑觀菊
陛下親臨鑒賞秋光

八日東京電。八日觀菊御會。朝來天朗氣清。新宿御苑。自正午　御後。各國大公使。僧侶。襟紋服盛裝。夫人令嬢。及文武官以自　勅事掃綴參內。正午後一時半頃。約八千名。快陸下。御午餐。午後二時。天皇陛下。御陸軍通常御觀兵。僧侶。現入營中。昨年卒業九法科。正式婚約。乃在來月初也。

鐵科陸相識相會見

盛岡某共同販賣所。于十月中。辦理一般組合員委託茶。二十二萬一千六百七十六斤。比前年同月之十五萬一千四百五十三斤本年增加七萬二百二十三斤。自一月委託累計。本年百八十二萬六千四八十六斤。比昨年百八十六萬一千二百十七斤。減約三萬五千斤。

失戀自殺
縊死置物小屋

高雄市北野町三丁目林炎之次男林白豚年二十。去七日午前六時二十分。縊死同町藪園豐座之酒家內。在作後一時半頃。約八千名。快陸下。御午餐。午後二時。天皇陛下。御陸軍通常御觀兵。僧侶。現入營中。昨年卒業九法科。正式婚約。乃在來月初也。

鐵科陸相識相會見

盛岡某共同販賣所。于十月中。辦理一般組合員委託茶。二十二萬一千六百七十六斤。比前年同月之十五萬一千四百五十三斤本年增加七萬二百二十三斤。自一月委託累計。本年百八十二萬六千四八十六斤。比昨年百八十六萬一千二百十七斤。減約三萬五千斤。

嘉義市補償融資
年關切迫希望驟至
中小商工業期早實施

嘉義市中小商工業者救濟小額金融補償案。中小商工業者。以年末堪近。爲融資及準備。需金孔急。市當局正忙于補償融資規定之作製。訂來二十日。開臨時協議會決確定後。便行實施。此種融資。市執當局之努力。由勸銀以一錢七厘程度。經嘉義信用組合同。小商工業者。救濟之途。開有望。

臺北州國演
市出演者
決定八名

臺北州國語演習會。訂來二十日午前九時半。開于基隆第一公學校。有如所報。而臺北市。爲豫選演習。定于去五日午後一時。作大會公學校。竝已決定出演者八名。由赤羽大平公學校長引率。其出演者氏名及學校別如左。

▲臺北第一公學校　教諭　吉田豐

▲同第二公學校　教諭　小林重義

▲同第三公學校　教諭　廖氏碧玉

▲同第四公學校　教諭　邱氏招換

▲同第五公學校　教諭　張陳。高氏尾。高樹。高銘都。

臺北州國演
文山郡出演者

文山郡開國語演習會。訂來十月五日。文山郡開國語演習會。於景尾公學校。同時像選爲參加臺北州國語演習會人員。決定如左。

苗栗講習製糸

苗栗衍自月一日。至月末按一個月。招集公學卒業之女兒二十餘名。開生糸製造講習會。講習中所用繭釜部。均由苗栗郡下出產。而製品擬給于島內作爲製造鞋襪手織等之原料所需云。

臺北州國演
一市出演者
決定八名

臺北州國語演習會。訂來二十日午前九時半。開于基隆第一公學校。有如所報。而臺北市。爲豫選演習。定于去五日午後一時作大會公學校。竝已決定出演者八名。由赤羽大平公學校長引率。其出演者氏名及學校別如左。

▲臺北第一公學校　教諭　吉田豐

▲同第二公學校　教諭　小林重義

▲同第三公學校　教諭　廖氏碧玉

▲同第四公學校　教諭　邱氏招換

▲同第五公學校　教諭　張陳。高氏尾。高樹。高銘都。

基隆葉獅氏鰹漁船
第二豐浦丸失踪
提出搜查願極力搜查中

本島漁船遭難頻々。聞若基隆市入船町一丁目一番地葉獅所有鰹手綵漁船第二豐浦丸三十五噸百二十馬力。自前月來。在澎湖島附近。直至今日。全然消息不明。同船々長以下搭乘有十二名。僧傭船第三豐浦丸。於前月二十日自基隆出漁。於澎湖水道方面。漁撈鰹魚。爲避二十八九日暴風。入馬公港。三十日早。兩船滿載漁獲物。抵高雄港。在該地卸。再廻馬公。然而同船

蓬萊變色發明
談

詐騙犯人
被北署拘去

舊廳衙折去
舉地鎮祭
大林組落札

臺北市葵町舊廳衙。現正折去。而跡于公會堂基礎工事之公入札。去七日上午八時。在市役所舉行。入札者二十四名。由大林組。以二萬五千圓落札。俟折去完畢。舉地鎮祭。移入工事云。

時評

○

聯盟欲請美俄代表出席理事會。勿論爲對日滿。然帝國決定反對。而蘇俄亦有拒絕意不滿事明矣。

○

松岡全權。勸俄報界代表。來朝觀察。其人意似亦動。誠得實現。微獨可釋蘇俄誤解。且對日滿國交人生活。程度本低。然於無相通。民食以足。買得總像亦可矣。

○

地方民所請官地。或賣或轉。他人。受被害者。黃氏正間知密報警所。郭巡查急到現場。由洲得父徒。及黃君山。十三二次陳古錢。十四歲國樂。十五高雄國樂。十六南投陳子安。十七葉中玉。竹仙。十八高雄許君山。十九高雄鳳閣。又現金六百圓。及已貸借同街洋水港人二名一詩鈔。一同崇。未定。一期間廿年戰亂。我會經。誰得無然。秘石銘。遍地豕蛇哀種鬧。變天烽火苦兵丁。國中有幾持三彼。天上何時聚五星。統一未成重易屬。五權分立。朝廷。

○

聯盟援次會裘丘。縱合慎連盟裂表。第二期改時短目列下。時迎。蓬公。七起。支調。同。未定。期限。新曆十一月末日。交案。岡山郡岡山製藥。春氏收。贈品。二十名內均有。澄體由岡山王產業共衛門。

○

產業組合。各地民區。善或種善舉。賴見科科。民之過賦。官之貴賤。

○

都役所。處於其間。固有力爲難論於州縣者。亦有不聞如不聞者。亦有只知嚴設一機關者。似此如斯民何。多

○

學校之設。學級之增。視就學之多寡。不關校長之本位。不置於一校長。時代錯誤極矣。時人以同樣手段。密輸入阿片。更據同人所言。其他各雜貨店。詐騙商品五十餘件。現正詳細調查云。

瓦斯引火
坑夫負傷

基隆郡平溪庄石底字平溪子臺陽礦業油田瓦斯坑內去七日午前十一時四十五分。有同地採炭夫林萬興年三十五。作業中。擦火柴發煙。忽因充滿之瓦斯引火。致爆發。全身負大火傷。生命危篤。而坑內監督潘國。年三十八。頭部亦負火傷。全治要二週間云。

翰墨因緣

▲紅毛港帶年輕兒童。第八期所徵西子入浴檢時。計得百七十六名。經既張邊修民決定。

詐案服役中
託出獄者傳言
誤報他人

新營郡鹽水街鹽水人元組合給事張洲得。年二十三爲詐欺同街人黃氏正。二

臺米移入近將制限
黃純青氏對同盟會本部
要求開委員會講求對策

臺灣米移入制限反對同盟。以最近之形勢觀之。黃氏同盟會。實行委員黃純青氏。等有理由。所謂不能安心之言。或者實現。亦未可知。吾人不可不注意也。臺中之同盟會雖然解散。幸得臺北市實現。臺中之同盟會。仍有存在之理由。臺中之同盟會。

米器流域金鑛區
抵觸河川法二甲
一日採掘六十匁以上

花蓮港廳住李步青所有米器流域砂金鑛區。現在採掘之處。因抵觸河川法取締。乃命其中止。而花蓮港廳督府之指令。而花蓮港廳以爲若于河川流域。無關係方面。不妨採掘。同人鑛業三萬四百三十七坪。而抵觸河川法之區域。只有二甲。該鑛係明治四十四年許可。當時爲官有地。現係私有地。雖係砂礫地。而有砂金。一甲要求三千圓。同氏達基里鑛區。現在採用苦力百二十名。一日採掘五十匁至六十匁。產值四百圓至五百圓。其破甲止之處。含金量最優。僅掘四日間一日平均採掘三十匁云。

中華船夫二名
密輸阿片
水上係員查覺

基隆港入船町稅關監視所。

蘋菓變色發明
談

英國紐約科學家雞斯博士。最近研明蘋菓光線遮迷。在四十八小時內。轉變爲黑色。試驗數十次。已告成功。現金山雜菓。爲美國特產之上品。但脫皮即變。每年輸出甚巨。但近來在本國銷路。忽然衰減。極一般種植家詳究。蘋菓所以變色之原因。始知係受酚色影響。蓋歐人參喜歡。採紅蘋菓。而非歐美皆自食。蘋紅之蘋菓。非被一完全包裝不可。因之大受損失。紐約雞蛋博士。應山崖之邀。公司之請。著心加以研究。覓得明人工變色法。使蘋菓。在短時間。勒爲紅色。方法用厚玻璃一塊。將蘋菓置於其下。另以一種紫光燈對之噴射。約二十小時後。變白之蘋菓。竟一變而成紫紅蘋菓。斯誠不可思議也。

詩壇

感時（再步方丘山詞）

下　廖寒松

非效陳思賦七哀。聊憑聊賴寄羊羹。陶朱致富陰符秘。魯仲排難義氣存。國步艱危誰救世。人心險詐欲招魂。可憐今日風塵時。誠會未發。

詩鈔

英英源水　八日
英英源水　三市三一仙
金塊行情　七三六兩　八日
銀塊行情　八二
倫敦現物　一八片四分三
同　先物　一八片八分三
紐育現物　二七仙八三
同　先物　二八仙六五　八日
大阪現物　一〇八四七五錢
同　先物　一〇八四二五錢
對外滙水　八日英銀行買
香港　一〇四四分一
上海　一〇四四分一
倫敦現物　一八片四分三
同　先物　一八片八分三
紐育現物　二七仙八三
同　先物　二八仙六五　八日
大阪現物　一〇八四七五錢
同　先物　一〇八四二五錢
對外滙水　八日英銀行買
香港　一〇四四分一
上海　一〇四四分一
倫敦現物　一八片四分三
同　先物　一八片八分三
紐育現物　二七仙八三
同　先物　二八仙六五

廣告

保險正貨包換
李金燦參莊
登名來貝賀交通北市貿易到